

## 手作りの精密さ：ペルギーニとヴィジーニのショットガンの伝統

2023年12月16日土曜日

ショットガンライフスタッフ

高級銃器の世界では、ペルギーニとヴィジーニほど完璧さ、品質、芸術性の真髄を体現しているブランドはほとんどありません。この2人の名銃器職人は、数十年にわたって世界で最も美しく機能的なショットガンを製作してきました。このイタリアの象徴的な会社が世界の銃器業界で華々しく台頭したのは、彼らの比類のない職人技、卓越性のたゆまぬ追求、そしてショットガン製造の芸術に対する永遠の情熱の証です。

### ペルギーニとヴィジーニのショットガンの伝説

ペルギーニとヴィジーニの物語は、1960年代後半、イタリアの歴史的な銃製造地域の中心地であるブレシアで始まりました。当時、狩猟と射撃の世界は大量生産された個性のない銃器に支配されていました。しかし、先見の明のある2人のイタリアの銃器職人、ヴィセンゾ ペルギーニとダルコ ヴィジーニは、この現状に挑戦しました。彼らは、各ショットガンが所有者の個性と好みを反映したユニークな傑作である世界を思い描きました。

彼らの哲学はシンプルでした。それは、単なる機能的な道具ではなく、芸術作品である銃器をやることです。こうして、ペルギーニとヴィジーニが誕生しました。長年にわたり、彼らはこの哲学に揺るぎないこだわりを持ち続け、世界でも最も優れたショットガンのいくつかを生産してきました。ペルギーニとヴィジーニのショットガンはどれも、伝統的なイタリアの職人技と革新的で現代的な技術の完璧な融合を表しており、比類のない射撃体験を提供します。

広告 [negrinicas.com](https://negrinicas.com) にアクセスしてください!

### ペルギーニとヴィジーニの芸術の背後にある職人技を明らかにする

ペルギーニとヴィジーニの芸術性を支える魔法は、完璧さへの飽くなき追求にあります。ペルギーニとヴィジーニのショットガンの製造は、熟練した職人による何百時間もの細心の注意を要する、非常に時間のかかるプロセスです。各ショットガンは、最初の設計から最後の磨きまで完全に手作業で製造されており、すべての細部が完璧であることが保証されています。

ペルギーニとヴィジーニの職人は、各ショットガンに最高級の素材を厳選しています。銃身は最高級の鋼で作られ、銃床は最高級のクルミ材から彫り出されています。しかし、適切な素材を選ぶだけではありません。これらの素材を芸術作品に変えることも重要です。熟練した職人が各ショットガンに細心の注意を払って彫刻を施し、すべての作品をユニークな芸術作品に仕上げます。

## ペルギーニとヴィジーニ：ショットガン製造におけるエレガンスの代名詞

ペルギーニとヴィジーニのショットガンの優雅さは、比類のないものです。ストックの美しいラインから金属細工の精巧な彫刻まで、すべてのディテールが贅沢さと優雅さを醸し出しています。これらのショットガンの美的魅力は、機能性を損なうものではなく、機能性を高めます。ペルギーニとヴィジーニのショットガンのハンドリングとバランスは、その美的魅力と同じくらい完璧で、比類のない射撃体験を提供します。

ペルギーニとヴィジーニのショットガンの優雅さは、見た目だけではありません。これらのショットガンの製造に使用されている技術は最先端のもので、最高レベルの精度と信頼性を保証します。その結果、見るだけでなく撃つことも楽しいショットガンが誕生し、狩猟や競技射撃の両方に最適なパートナーとなっています。

## ペルギーニとヴィジーニがショットガン業界に革命をもたらした方法

ペルギーニとヴィジーニは、ショットガン業界にさまざまな形で革命をもたらしました。最も注目すべき貢献の1つは、カスタマイズへの取り組みです。彼らは、ショットガンは所有者の個性と好みを反映するべきだと考えています。そのため、幅広いカスタマイズ オプションを提供し、所有者が真にユニークなショットガンを作成できるようにしています。

さらに、彼らは業界の品質と職人技の水準を高めました。機能的であるだけでなく芸術作品でもあるショットガンを作るという彼らの取り組みは、世界中の銃器メーカーにとって新しい基準を確立しました。ペルギーニとヴィジーニの伝統は、優れた銃器の世界にインスピレーションを与え、形作り続け、完璧さへの情熱がノヴァ サイドロック、マエストロ オーバー アンド アンダー、オーソニア ハンマー ガン、リバティ ボックスロックなどの本当に素晴らしい作品を生み出すことを証明しています。

ペルギーニとヴィジーニの物語は、情熱、創造性、職人技の力を証明するものです。彼らのショットガンは単なる銃器ではありません。芸術と技術のシンフォニーであり、イタリアの職人技の賛歌であり、所有者の優雅さと洗練さへの賛辞です。ペルギーニとヴィジーニの世界を深く掘り下げていくと、私たちは高級銃器の時代を超えた魅力と、鋼と木片を傑作に変える職人技を思い出します。彼らの物語は私たちにインスピレーションを与え続け、完璧さを追求する旅は目的地と同じくらい美しいことを思い出させてくれます。

<http://www.peragini-visini.it/2016/06/09/sovrapposto-nova>

Handcrafted Precision: The Legacy of Perugini and Visini Shotguns

Saturday, December 16, 2023

Shotgun Life Staff

Categories: Briefs

Tags: peruginiandvisinishotguns

In the world of fine firearms, there are few names that embody the essence of perfection, quality, and artistry as effectively as Perugini and Visini. These master gunsmiths have been crafting some of the world's most beautiful and functional shotguns for several decades. This iconic Italian company's spectacular rise in the global firearms industry is a testament to their unparalleled craftsmanship, unrelenting pursuit of excellence, and a timeless passion for the art of shotgun manufacturing.

### The Legendary Tale of Perugini and Visini Shotguns

The story of Perugini and Visini began in the late 1960s in Brescia, the heart of Italy's historic gun-making region. This was a time when the world of hunting and shooting was dominated by mass-produced, impersonal firearms. However, two visionary Italian gunsmiths, Mauro Perugini and Carlo Visini, dared to challenge this status quo. They envisioned a world where each shotgun was a unique masterpiece, reflecting the individuality and taste of its owner.

Their philosophy was simple: to create firearms that were not merely functional tools but works of art. Thus, Perugini and Visini came into being. Over the years, they have maintained an unwavering commitment to this philosophy, producing some of the finest shotguns in the world. Each Perugini and Visini shotgun represents a perfect blend of traditional Italian craftsmanship with innovative and modern technology, delivering an unparalleled shooting experience.

Advertisement Krieghoff International

### Unveiling the Craftsmanship Behind Perugini and Visini Artistry

The magic behind Perugini and Visini's artistry lies in their relentless pursuit of perfection. The making of a Perugini and Visini shotgun is a painstakingly slow process, requiring hundreds of hours of meticulous craftsmanship by skilled artisans. Each shotgun is built entirely by hand, from the initial design to the final polish, ensuring every detail is perfect.

The artisans at Perugini and Visini handpick the finest materials for each shotgun. The barrels are made from the best steel, while the stocks are carved from the finest pieces of walnut. However, it is not just about selecting the right materials. It's about transforming these materials into a piece of art. The skilled craftsmen meticulously engrave each shotgun, making every piece a unique work of art.

### Perugini and Visini: The Synonym of Elegance in Shotgun Manufacturing

The elegance of a Perugini and Visini shotgun is beyond comparison. From the beautiful lines of the stock to the intricate engravings on the metalwork, every detail exudes a sense of luxury and elegance.

The aesthetic appeal of these shotguns doesn't compromise functionality, but enhances it. The handling and balance of a Perugini and Visini shotgun are as perfect as its aesthetics, providing a shooting experience that is unparalleled.

The elegance of Perugini and Visini shotguns is not only skin-deep. The technology used in creating these shotguns is cutting edge, ensuring the highest level of accuracy and reliability. The result is a shotgun that is not only a pleasure to look at but also a joy to shoot, making it an ideal companion for both hunting and competitive shooting.

### How Perugini and Visini Revolutionised the Shotgun Industry

Perugini and Visini have revolutionized the shotgun industry in many ways. One of their most notable contributions is their commitment to customization. They believe that a shotgun should reflect the personality and taste of its owner. Therefore, they offer an extensive range of customization options, allowing owners to create a shotgun that is truly unique.

Moreover, they have raised the bar for quality and craftsmanship in the industry. Their commitment to creating shotguns that are not just functional but also works of art has set a new standard for gun makers around the world. The Perugini and Visini legacy continues to inspire and shape the world of fine firearms, proving that the passion for perfection can result in truly extraordinary creations such as their Nova Sidelock, Maestro over and under, Ausonia Hammer Guns and Liberty Boxlock.

The story of Perugini and Visini is a testament to the power of passion, creativity, and craftsmanship. Their shotguns are not just firearms; they are a symphony of art and technology, a celebration of Italian craftsmanship, and a tribute to the elegance and sophistication of their owners. As we delve into the world of Perugini and Visini, we are reminded of the timeless allure of fine firearms and the craftsmanship that can turn a piece of steel and wood into a masterpiece. Their story continues to inspire, reminding us that in the pursuit of perfection, the journey is as beautiful as the destination.

<http://www.perugini-visini.it/2016/06/09/sovrapposto-nova-ou-nova/?lang=en>

## ウィンブルドンパークオーバーアンドアンダー

マイケル・ヤードリー

2022年8月10日

パーディ・スポーターの製作者、マイク・ヤードリー氏は、ペルギーニ&ヴィジーニと共同で製作したこの魅力的な銃は、手頃な価格でロンドンの特注銃製造体験を提供していると語る。ウィンブルドン パーク オーバーアンドアンダーは、手頃な価格で、よく作られ、見栄えの良い銃であり、間違いなく検討する価値のある銃です。

### ウィンブルドンパークオーバーアンドアンダー

今月のテスト ガンは、興味をそそられると同時に、見覚えのあるものです。ウィンブルドン パークという名前で、パーディ スポーター プロジェクトを統括したスティーブン マレーが考案し、かつてのパーディ スポーターと同様に、ペルギーニ&ヴィジーニ（ブレスシアの会社）と共同で製造されました。重量は7 ポンド 12 オンスで、フェンス、アクション ナックル、アクション ベリーに最小限のタイトなスクロール ハンド イングレービングが施され、エレガントでありながら非常にシンプルな仕上がりになっています。下部にもビーズ エッジがあり、フェンスには彫刻が施されています。ウィンブルドン パークの名前は、両方のアクション ウォールの下部にロンドン スタイルで手彫りされています。

このテスト銃のコイン仕上げのアクションは、明らかにペラツィ MX8 と改良されたパーディ スポーター（現在は完全に英国製のパーディ トリガー プレート モデルに進化）からインスピレーションを得ています。ペルギーニ氏とヴィジーニ氏は、1968年に独自の銃器製造アトリエを開く前はペラッチで働いていました。私は同社を訪問しましたが、同社が製造するスポーツ用銃器の種類の多さに驚きました。ハンマー式およびハンマーレス サイドロック ショットガンからボルト式およびダブル ライフル、さらには博物館品質のミニチュア（ジョージ 5 世の小さなパーディを彷彿とさせる）まで、あらゆる銃器があります。この銃は、この地域が射撃スポーツや射撃術と関連していることと、マレー氏が長年住んでいたことから、ウィンブルドン パークと名付けられました。

この銃の第一印象は好印象です。私は、シンプルでありながらエレガントな美学が気に入りました。ラインは良く、最小限のアクション装飾がうまく機能しています。追加料金で、彫刻を増やすオプションがあり、木材のアップグレードも可能です。デモンストレーターテスト銃は、素晴らしい展示品質のクルミ材を誇っていましたが、これは通常、基本モデルでは標準ではありません。しかし、ウィンブルドン パークにはほぼ無限の可能性ががあります。ストックの寸法とタイプ、銃身の長さ、リブの形状、トリガーに関しては、完全に特注です。

テストでは、ウィンブルドン パークには 3 種類のバレル セット（30 インチ、31 インチ、32 インチ）と、取り外し可能なロック アクション用の 3 種類のトリガー ロック（V スプリング付きシングルトリガー、チューブ コイル スプリング付きシングル トリガー、ダブル トリガー）が付属していました。V スプリング トリガー ユニットの引き手が少し重かったため、30 インチ バレルを装着し、コイル ス

プリング ロックを使用してテストを続けることにしました。バレルはすべてモノブロックで、フルールドリス スチールのショット プルーフです。

銃を正面と肩に持ってみると、驚きました。ほとんどの機械製のオーバー・アンダー式銃のように前重心ではありませんでした。バランスポイントはヒンジピンのすぐ後ろで、32 インチ銃の場合は約 1/4 インチ前方でした。グリップは素晴らしく、大きなロンドンライフルに見られるような美しいオープン半径のロンドン形状でした。15 年以上前にパーディ・スポーターのプロトタイプをテストしていたときに私が彼に提案した設計に従って作られたとマレーが言ったとき、私はとても喜びました。

ストックの形状は概して満足のいくもので、イタリアというよりはロンドン風でした。コームは厚すぎず、やや先細りで、フォアエンドはディーラーのリフティングラッチで丸みを帯びていました。テスト用に 2 種類のバットが用意されており、リコイルパッドに長いキーを差し込むことで簡単に交換できました。1 つは固定コーム付きの従来型で、最初から取り付けられており、もう 1 つは高さとおフセットを調整できるものでした。

私はいつもこのスタイルの銃が好きでした。競技で射撃をするときは、よく似たパターンのペラッツィやケメンを使っていました（グリップの形状と操作性が改良されたケメンの方が好みでした）。これらの銃はすべて、アクション プロファイルが低く、頑丈な厚壁アクションで両手の間にかかなりの重量があり、長い、長さの割に比較的軽い銃身で作られている場合は、優れた照準品質を備えています。トリガー プルも、特に V スプリング ガンでは良好です。ドロップロックでよく見られます（したがって、テストした銃はこの点では珍しいものです）。ペラッツィ MX12 などの固定ロック バリエーションには、ほぼ常にらせんスプリングが使用されています。

## テクニカル

ペルギーニ氏とヴィシーニ氏 (P&V) は、ペラッツィが 1968 年のメキシコ オリンピック (ボブ ブレイスウェイトがブラウニング B25 でトラップで優勝) に MX8 銃を提供したところから、独立して活動を開始しました。それにもかかわらず、MX8 は素晴らしい成果を上げ続け、多くの模倣品が作られました。銃器メーカーは、二股の突起とボス スタイルの後部ボルトの組み合わせ、および強度を高めるために船体中央にドロウとウェッジを備えたものにインスピレーションを受けました。MX8 は取り外し可能なトリガー ロックも備えています。P&V は、銃の中央のコッキング バーに保護プレートを追加しました (パーディ スポーターとテスト銃に見られる)。テスト銃は他にどのような点でペラッツィと異なりますか? 慣性シングルトリガー機構には違いがあり、ペラッツィのメインスプリングにはタンブラーの背面に吊り下げ式スイベルが付いていますが、P&V にはメインスプリングの背面にローラーがあり、発射時にハンマーを巻き上げ、コッキング時にハンマーを巻き下げます。テスト銃にはチタン製チョークも装備されています。

## 撮影の感想

30 インチのチューブを装着したウィンブルドン パークのハンドリングのダイナミクスが気に入りました。8mm から 5mm の先細りの頑丈なリブが狙いやすさを高め、総重量 7 ポンド 12 オンスもタイプに最適です。ストックの形状、特にグリップとフォアエンドは素晴らしかったです。しかし残念なことに、私は最初の標的を逃し、次に 2 標的目を逃しました。一瞬動揺しましたが、銃がターゲットの上を撃っているのは、見た目よりも高いコームのせいだと気づきました。私は下を撃つことでそれを補い、一貫して命中したときに、調整可能なコーム ストックを高めにセットしました。その時点から、すべては満足のいく形で消え去りました。ウィンブルドン パークはよくできており、見栄えがよく、手頃な価格で特注品を提供しています。予定納期は 6~8 か月です。手頃な価格でロンドンのような銃製造体験を提供します。

希望小売価格: 14,999 ポンドから

Wimbledon Park over-and-under  
Michael Yardley  
Michael Yardley August 10, 2022

Oshares

From the man behind the Purdey Sporter, this intriguing gun, made in association with Perugini & Visini, offers a bespoke London gunmaking experience at an accessible price, says Mike Yardley  
TAGS:

A well made and well presented gun for an accessible price, the Wimbledon Park over-and-under is certainly a gun to consider.

Wimbledon Park over-and-under

This month's test gun is intriguing but familiar. It's called the Wimbledon Park, conceived by Stephen Murray, who managed the Purdey Sporter project, and is made in association with Perugini & Visini (a Brescian firm) as the Purdey Sporter once was. Weighing in at 7lb 12oz, the gun is elegantly, but quite plainly, finished with minimal tight scroll hand engraving at the fences, action knuckle and action belly. There are beaded edges underneath too, and sculpting at the fences. The Wimbledon Park name is hand engraved on the bottom of both action walls in London style.

The coin-finished action of the test gun is clearly inspired by the Perazzi MX8 as well as the refined Purdey Sporter (now evolved into the entirely English-made Purdey Trigger Plate model). Messrs

Perugini and Visini once worked for Perazzi before opening their own gunmaking atelier in 1968. I have visited the firm and was surprised by the sheer range of sporting arms it makes – everything from hammer and hammerless sidelock shotguns to bolt and double rifles as well as museum-quality miniatures (reminiscent of George V's tiny Purdeys). This gun is named Wimbledon Park because of the area's association with shooting sports and marksmanship and because Murray has long lived there.

Initial impressions of the gun are positive. I liked the plain but elegant aesthetics. The lines are good and the minimal action embellishment works well. More engraving is an option at extra cost, as is upgraded wood. The test gun, a demonstrator, boasted wonderful exhibition-quality walnut, but this would not normally be standard for the basic model. There are, however, almost unlimited possibilities with the Wimbledon Park. It is completely bespoke in regard to stock dimensions and type, barrel length, rib form and triggering.

As tested, the Wimbledon Park was presented with three different sets of barrels (30in, 31in and 32in) and three different trigger-locks for the detachable lock action (single trigger with V springs, single trigger with tubed coil springs, and double triggers). I opted to pursue the test with 30in barrels fitted and the coil spring lock after trying the pulls on the V-spring trigger unit, which were a little heavy. The barrels are all monobloc and fleur-de-lys steel shot proofed.

Bringing the gun to face and shoulder surprised me. It was not front-heavy like most machine-made over-and-unders. The balance point was just behind the hinge pin, and about 1/4in in front in the case of the 32in gun. The grip was excellent, a lovely open-radius London shape rather like those encountered on big London rifles. I was delighted when Murray told me that it had been made according to a plan I once offered him when we had been testing the Purdey Sporter prototype 15 or more years ago.

The stock shapes generally were pleasing – more London than Italian. The comb was not too thick and had some taper, and the fore-end was rounded with a Deeley lifting latch. Two different butts were available for testing – and easily changed by means of a long key inserted through the recoil pad – one conventional with a fixed comb and initially fitted, the other offering adjustment for height and offset.

I have always liked this style of gun. When I shot competitively, it was often with a Perazzi or Kemen of similar pattern (my preference tended to be the Kemens because of their improved grip shape and handling dynamics). These guns all have low action profiles, significant weight between the hands with solid thick-walled actions, and great pointing qualities if made with long, relatively light-for-length barrels. The trigger-pulls also tend to be good, especially in the V-spring guns. One usually



encounters these in the droplocks (so the gun as tested is unusual in this respect). Fixedlock variants such as the Perazzi MX12 almost always have helical springs.

## TECHNICAL

Messrs Perugini and Visini (P&V) began working for themselves around the time Perazzi offered the MX8 gun for the 1968 Mexico Olympics (where Bob Braithwaite won the Trap with a Browning B25). Nevertheless, the MX8 went on to achieve great things and is much imitated. Gunmakers have been inspired by its combination of bifurcated lumps and Boss-style rear bolting with draws and wedges amidships for added strength. MX8s also boast a detachable trigger-lock. P&V added a protective plate over the central cocking bar in its gun (seen in the Purdey Sporter and the test gun). How else does the test gun differ from a Perazzi? There are differences in the inertia single-trigger mechanism, and the mainsprings on Perazzis have hanging swivels on the back of their tumblers, whereas the P&V has rollers on the back of the mainsprings that roll up the hammers on firing and down on cocking. The test gun is also equipped with titanium chokes.

## SHOOTING IMPRESSIONS

I liked the handling dynamics of the Wimbledon Park with the 30in tubes fitted. The 8mm to 5mm tapered, solid, rib promoted pointability, and the all-up weight at 7lb 12oz was ideal for type, too. The stock shapes, notably the grip and fore-end, were excellent. Sadly, though, I missed my first bird, then my second. Momentarily fazed, I realised the gun was shooting over the top of targets because of a comb that was higher than it looked. I compensated by shooting under, then, when connecting consistently, changed to the adjustable comb stock set higher. Everything from that point evaporated in a satisfying manner. The Wimbledon Park is well made, well presented and offers a bespoke build at attainable cost. Projected delivery is from six to eight months. It offers a London-like gunmaking experience at an accessible price.

## MAESTRO O/U の価格と価値

### MAESTRO O/U の包括的な価格情報

この記事では、MAESTRO O/U の現在の市場価格と傾向を詳細に分析します。新品と中古の価格、過去1年間の変動、需要の傾向に関するデータを収集し、この銃器を購入または販売する際に情報に基づいた決定を下せるよう支援します。口径、銃身の長さ、世代、サブモデルの違いによって商品の価格が変わる可能性があるため、正しい価格を得るために検索が十分に具体的であることを確認してください。

価格に影響する要因:

MAESTRO O/U の価値には、いくつかの要因が影響する可能性があります:

口径: 口径によって銃器の価格が変わることがあります。口径によっては人気があったり、見つけるのが難しかったりする場合があります。

銃身の長さ: 銃身の長さによって銃器の価格が変わることがあります。特定の目的には、特定の長さの方が望ましい、または実用的である場合があります。

世代: 銃器の世代によって改良や変更が加えられ、価値に影響する可能性があります。

サブモデル: 限定版や独自の機能などの特定のサブモデルやバリエーションも、銃器の価値に影響を与える可能性があります。

結論:

MAESTRO O/U の購入または販売を検討する際には、現在の市場価格とトレンドを把握しておくことが重要です。状態、口径、銃身の長さ、世代、サブモデルなどの要素はすべて銃器の価値に影響を与える可能性があることに留意してください。市場の動向を理解することで、より情報に基づいた決定を下し、確実に適切な銃を手に入れることができます。

## MAESTRO O/U Price & Value

### Comprehensive Pricing Information for the MAESTRO O/U

In this article, we provide a detailed analysis of the current market prices and trends for the MAESTRO O/U. We've gathered data on new and used prices, fluctuations over the past year, and demand trends to help you make an informed decision when purchasing or selling this firearm. Please note that variations in caliber, barrel length, generations, and sub-models may affect the item's price, so make sure your search is specific enough to obtain the correct value.

Factors Affecting Pricing:

Several factors can influence the value of a MAESTRO O/U:

Caliber: Different calibers can affect the firearm's price, as some calibers may be more popular or harder to find. Barrel Length: The length of the barrel can impact the firearm's price, as certain lengths may be more desirable or practical for specific purposes. Generations: Different generations of the firearm may have improvements or changes that could affect the value. Sub-models: Specific sub-models or variations, such as limited editions or unique features, can also impact the firearm's value.

Conclusion:

As you consider purchasing or selling a MAESTRO O/U, it's essential to stay informed about the

current market prices and trends. Keep in mind that factors such as condition, caliber, barrel length, generations, and sub-models can all affect the firearm's value. By understanding the market dynamics, you can make a more informed decision and ensure you're getting

伝説的なスポーツガン、ペルギーニ&ヴィジーニ・マエストロは世界中に多くのファンを持ち、その数は年々増加しています。新しい MAESTRO はその品質に驚かれることでしょう。この銃は世界中のどんな射手も魅了するでしょう。並外れた精密な仕上がり、完璧なバランス、耐久性を備えています。すべてのパフォーマンス特性、つまり寸法、重量、バランスは、真剣な競争相手の技術要件を満たし、それを上回るように作られています。すべてのコンポーネントの重量は、さまざまな分野ごとに異なる最適な分散と最適なバランスを保証します。他のどのショットガンよりも多くの革新を組み込んだ、新たな伝説的な競技用ショットガンが誕生しました。新しいマエストロはそのコントロール性に驚かされるでしょう!!!現代のスポーツ用銃の中で最も高価な PURDEY SPORTER が PERUGINI & VISINI 社によって製造されているのは偶然ではありません!!!原理的には MAESTRO と同じ銃です。

新しいバレル、新しいデザイン、新しいバランス。幅広のブロックにより、操作性が向上します。細部への特別な配慮が印象的で、デザインと美観に完全に一致しており、見逃される細部はありません。これらすべては、射手の目標がただ 1 つ、つまりターゲットを撃つことだけであるようにするためです。そして、新しいマエストロは最大の結果を達成するのに役立ちます。

この銃は、100% X 線均一性を備えた特殊な高合金鋼を使用して製造されています。すべての樽と箱は、材料のさらなる品質管理のために X 線検査を受けます。フォアエンドとバットストックは、厳選された熟成されたヨーロッパ産クルミ材のみを使用して手作りされています。このモデルには、リーフスプリングまたは円筒スプリングを備えたクイックリリーストリガーが付いています。

MAESTRO は、生産のあらゆる段階で最高のスポーツ成果を達成するための武器として考えられています。主な重点は、レシーバー、バレル、フォアエンド機構の研磨、および材料の品質など、主要コンポーネントの詳細と手作業による組み立てにあります。ユニークな彫刻により各銃が個性的になり、撃手にとって、偉大な銃砲職人の熟練工によって彼のために特別に作られたツールとなります。

ご要望に応じて、あらゆる分野向けの追加のバレル ブロックを製造できます。

Л е г е н д а р н ы е спортивные ружья PERUGINI & VISINI - MAESTRO имеют множество почитателей во всём мире и с каждым годом их становится всё больше. Новый MAESTRO удивит вас своим качеством. Ни одного стрелка в мире это ружьё не оставит равнодушным. Оно обладает исключительной точностью изготовления, безупречным балансом и прочностью. Все ТТХ: размеры, вес и баланс созданы чтобы удовлетворить и превзойти технические требования серьезных конкурентов. Вес всех компонентов обеспечивает его наилучшее распределение и опт

и м а л ь н ы й баланс обязательно индивидуальный для различных дисциплин. Родилось новое легендарное ружьё для соревнований, которое собрало больше инноваций, чем любое другое. Новый Маэстро удивит вас и своей управляемостью!!! Не случайно PURDEY SPORTER, самое д о р о г о е из современных спортивных ружей, производит именно PERUGINI & VISINI!!! В принципе, это одно и то же ружье с MAESTRO.

Н о в ы й ствол, новый дизайн, новый баланс. Благодаря широкой колодке, улучшается эргономика управления. Поражает особое внимание к деталям, в полном соответствии с дизайном и эстетикой: никаких мелочей не оставлено без внимания. Всё это для того, чтобы у стр е л к а БЫЛА ТОЛЬКО ОДНА ЦЕЛЬ - ПОРАЗИТЬ МИШЕНЬ !!! И Новый Маэстро помогает достигать максимального результата.

Д л я производства этого ружья используются специальные высоколегированные стали со 100% рентгеноскопией на однородность. Все стволы и коробки проходят рентгенографическую инспекцию для дополнительного контроля качества материалов. Цевье и приклад изготавливает с я вручную только из европейского отборного выдержанного ореха. Эта модель имеет быстросъемный УСМ с пластинчатыми или цилиндрическими пружинами.

MAESTRO рассматривается в качестве оружия для высших Спортивных достижений на всех этапах производства. Основной акцент на детали и ручную сборку основных компонентов - притирку колодки, ствола и механизма цевья, а также качество материалов. Уникальная гра в и р о в к а делает каждое ружье индивидуальным, предоставляя стрелку инструмент, который был изготовлен специально для него великими мастерами оружейниками.

П о заказу может быть изготовлен дополнительный блок стволов для любых дисциплин.

Италияにおける狩猟用武器の近代的生産に関する一連の記事を準備しているときに、興味深いパターンに気づきました。今日知られている多くの企業は、1948年から1949年に設立されたのです。その中には、ブレシア近郊のヌヴォレーロという小さな町のペルギーニ&ヴィジーニ社があります。いとこ同士のヴィンチェンツォ ペルギーニとダルコ ヴィジーニによって作られました。

ヴィンチェンツォ ペルギーニは12歳の少年の頃、親戚のピエトロ ペルギーニの銃器工房で働き始めました。彼はダニエル・ペラッチからの招待を受けて、そこで12年以上働いた後、その時点ですべての製造業務を習得していたヴィンチェンツォ ペルギーニは、ダルコ・ヴィシーニとともに自分の会社を設立することを決意しました。そして、その創設への第一歩は、1968年にペラッチを離れたことでした。しかし、「私たちの会社」というのは言い過ぎです。むしろ、たった2人の職人が働いていた武器工房だった可能性が高いです。最初は事実上屋外で作業しなければならなかったが、その後、放棄された牛舎を

作業場として改造した（「ヨーロッパ風の改修」は、床の一部を張り直すことに相当した）。ペラッツィ社を去ることは、同社との完全な決別を意味するものではありませんでした。ヴィンチェンツォ ペルギーニとダーコ ヴィシーニは、自分たちの工房でペラッツィ社の注文に引き続き協力し、作業を続けることを決めました。さらに、ザノッティやフランキなどの企業からの注文も行いました。同時に、彼らは近所の人が持ってきた銃を修理したり、独自のモデルの設計に取り組んだりしていました。

「私たちは図面を一切使わず、すべてを記憶だけでやりました」とヴィンチェンツォ ペルギーニは回想する。「ここは1ミリ、あそこは2ミリ。最初は銃を作りました。すべての機構が正常に動作していることを確認した後、初めて図面を描き始めました。当時は機械はありませんでしたが、垂直型機械の製造に取り組んでいたときに後から購入しました。」

新会社のオーナーは、滑腔銃の市場がかなり飽和状態にあったため、ライフルとカービン銃の生産に重点を置く必要があると判断しました。ヴィンチェンツォ ペルギーニは当時を振り返り、当時イタリアではライフル銃の製造に携わる人はほとんどおらず、彼らがむしろ先駆者になったと述べています。しかし、しばらくすると、マーケティング上の誤算が明らかになりました。その年、ライフル銃の需要は著しく減少し、滑腔銃の需要は徐々に、しかし着実に増加したのです。鳥の狩猟に興味を持つ人が増え、1960年代半ばまでにクレー射撃銃への関心が大幅に高まりました。すでにオリンピック競技種目に採用されており（トラップ射撃は1952年に、スキート射撃は1968年にオリンピック競技に登場）、世界における射撃競技の普及に大きく貢献しました。ちなみに、当時のイタリアでは塹壕射撃はサッカーに次いで人気がありました。両社は現在の市場状況を考慮し、事業を大胆に再構築し、高級滑腔砲の生産に注力しました。

歴史は仮定法を知りませんが、もしジェノバ人のクリストファー・コロンブスがアメリカを発見していなかったら、ペルギーニ ヴィジーニ社はどうなっていたでしょうか？アメリカの発見とペルギーニ&ヴィジーニの銃にはどのような関係があるのでしょうか？最も直接的です。垂直砲身の滑腔砲の最初の注文は、イタリアを訪問していたインディアン部族の酋長によってなされました。このモデルはマエストロと名付けられました。その後、このモデルの銃がさらに4～5丁販売され、文字通り世界中のさまざまな国から注文が殺到しました。マエストロ垂直散弾銃は、ヨーロッパや海外のハンターの心をすぐにつかみました。会社のオーナー自身も、これはインディアンの酋長の軽い手によって起こったと信じる傾向にある。

多くの射手がこの銃を好んでおり、これからも好むでしょう。こうして、このモデルの銃を使用して、スズキチームのテッドがヨーロッパのトラップ・スキート混合2種目競技でスキート99点、トラップ98点で優勝し、他の一流アスリートもこの銃を使用して射撃を行いました。

Maestro 12 ゲージ スポーツ ショットガンには、ラウンド スタンド（スキート）およびトレンチ スタンド（トラップ）での射撃用とスポーツ用の3つのバージョンがあります。各モデルには、Maestro Trap、Maestro Skeet、Maestro Sporting という独自の名前が付けられています。ロシアの射撃手グル

ープにこのモデルの銃が正式に紹介されたのは、ちょうど 4 年前、フォックス・ノラ射撃クラブでのことだった。ヴァレリー・コンシンも銃撃選手の一人だった。彼はこの銃についてこう語った。「バランスが素晴らしく、操作性も優れており、重さも全く感じません。」この価格帯の他のスポーツ用銃には、このようなレベルのトリガー機構の製造は存在しません。このトリガー機構の設計上の特徴について言えば、先端にローラーベアリングを備えた特殊なプレートメインスプリングを使用している点が注目に値します。これは特殊な三日月形のトリガーと組み合わせることで、摩擦抵抗を転がり抵抗に置き換えることでトリガー機構の応答速度を著しく向上させます。」

しかし、ペルギーニ&ヴィジーニのスポーツ銃は、ロシアのアスリートのトレーニング中にかかる極度のストレスに耐えられるほど頑丈なのでしょうか？ 結局のところ、少し前に有名なスポーツ用武器の製造業者が、まさにこの要因によって銃のバーのはんだ付けを説明したのです。ヴィンチェンツォ ペルギーニはこう答えます。「当社の銃は、はんだ付けの改善と高品質のはんだの使用により、より高い負荷に耐え、より長持ちします。」

世界のさまざまな国でペルギーニ&ヴィジーニの銃を使用した射手の成功は注目され続けています。ある日、イギリスに住むマエストロショットガンの所有者が、スプリングの交換を依頼してパーディ社に連絡しました。注文は受け入れられ、完了しましたが、銃は会社のエンジニアと設計者によって慎重に研究されたため、多少の遅れがありました。しばらくして、パーディ社の代表団がブレスリアに到着しました。彼女は多くの武器工場を訪問し、そこで生産される銃のモデルに精通しました。訪問の最後に、代表団はヌヴォレロの会社に行き、生産施設を視察し、同社のモデルラインナップから銃を数丁、また部品やコンポーネントを発注した。その後しばらくして、パーディの代表者はスペインを訪れ、スペイン国王フアン カルロスと会見し、数丁の銃を見せた。フアン カルロスはそれらを注意深く見て、彼に示されたモデルの 1 つは明らかにペルギーニ&ヴィジーニによって作られたものだと言いました。実のところ、王の武器コレクションにはすでにこの会社の銃がいくつか含まれていました。パーディの役員らはただ啞然とした。彼らはすぐにヴィンチェンツォ ペルギーニに連絡を取り、このひどい恥ずかしい出来事について伝えました。そしてこの事件の後、パーディ社の代表者は、この銃は両社の共同作業によるものだと常に主張した。

パーディとのコラボレーションは今も続いています。ペルギーニ&ヴィジーニは、イギリスでベビーベントレーというニックネームを持つ、パーディ向けの 20 ゲージスポーツ用ショットガンを製造しました。アクションはパーディ社からヌヴォレロの会社渡され、銃身を含むその他すべてはペルギーニ&ヴィジーニ社製ですが、契約条件に従い、銃にはパーディ社製品というラベルが貼られています。ヌヴォレロの銃器職人に、すべての栄光がパーディ社にもたらされているのに、自分たちがこのモデルの銃を実際に製造していることに腹を立てていないかと尋ねたところ、ヴィンチェンツォ ペルギーニはこう答えた。「今日、世界最高の銃はパーディ社によって製造されています。そして私たちは彼らの注文に応えることを誇りに思っています。」そして、これはおそらく唯一の例外です。ヴィペルギーニ&ヴィシーニ社は、自社ブランドでのみ武器を製造しています。

滑腔砲の製造について話していたので、当然、同社が軽合金材料を使用して銃身を製造しているかどうかという疑問が生まれました（原則として、多くのイタリアの銃砲職人はこれを行っています）。ヴィンチェンツォ ペルギーニ氏は、狩猟用、特にスポーツ用の銃の製造では、銃床にプラスチックはもちろん、銃床の製造に軽合金素材は使用していないと述べた。かつて、ペルギーニ&ヴィジーニ社はチタン製のラストを作ろうとしましたが、この素材は硬すぎて鋼鉄と同じ品質の加工ができなかったため、すぐに断念されました。

同社が生産する滑腔砲の種類は少ない。ペルギーニ&ヴィジーニは、マエストロ スポーツ ショットガンに加えて、垂直バレルのショットガン モデルであるノヴァも製造しています。Maestro モデルのバレルは（顧客の要求に応じて）デミブロック システムを使用してはんだ付けしたり、モノブロック システムを使用して砲尾カップリングで接続したりできますが、Nova モデルのバレルはデミブロック システムのみを使用してはんだ付けされます。ロック システム - ボス、Vincenzo Perugini によって改良。サイドボードのロックには外側から見えるスタッドネジがないため、彫刻家の作業の可能性が最大限に広がります。

水平に配置された銃身を持つ滑腔銃は、フルロックを備えた高級なクラシックモデル、レシーバーにロックを備えたより手頃な価格のリバティ、および外部ハンマーを備えたオーソニアモデルによって代表されます。銃は 12 ゲージと 20 ゲージのみ製造されています。バレルはデミブロックシステムを使用してはんだ付けされています。ペルギーニ&ヴィジーニが製造した武器にはライフル銃も含まれています。滑腔砲生産の組織と確立に関連するすべての問題が解決された後、ペルギーニとヴィジーニは再びライフル銃のアイデアについて考えました。最初はモーゼル 98 ボルトをベースにしたカービン銃をいくつか製造し、その後複合武器の製造に移行しました。専門メディアでの広告が全くなかったにもかかわらず、彼らが製造した武器には需要があった。そして彼らは実質的には展示会には参加せず、ニュルンベルクで作った武器を 2 回展示しただけだった。しかし、仕事柄何でも知っているはずの人たちは、宣伝をしなくてもヌヴォレロの武器の利点を知っていました。そのため、ある日、工房は .458 口径のライフル銃を製造する注文を受けました。職人たちはこの注文を完成させるのに約 1 年かかりました。ペルギーニとヴィジーニには金具製作の経験がなかったため、もっと時間がかかった可能性は十分にありますが、彼らはジュゼッペ・サバッティに助けを求め、彼らが持っていない特定の機器を持っていたため、いくつかの作業を依頼しました。ペルギーニとヴィジーニが製造した最初のニトロ エクスプレスのバレルは、モノブロック システムを使用して接続されていました。

現在、Perugini&Visini は水平バレルと垂直バレルの両方を備えたノズルを製造しています。

最上位モデルは、伝説的なアフリカのプロのハンター、フレデリック・コートニー・セルースにちなんで名付けられたセルース ライフルです。バレルはデミブロックシステムを使用してはんだ付けされています。このライフルには、長いメインスプリングを備えた Holland&Holland サイドプレートの完全なクイックリリースロック、二重発射を防ぐトリガーインターセプター機構、および自動エジェクターが装備されています。これらのエジェクターのシステムは、Perugini&Visini によって特許取得されています。

す。

構造的にシンプルなビクトリア モデルは、D (デミブロック) と M (モノブロック) の 2 つのバージョンで提供されます。フィッティングには Anson&Deley トリガー システムが装備されています。D 改造は、.375 H&H、.458 WinMag、.470 NE を含むすべての口径で利用可能で、M 改造は 7x65R、.30-06、9,3x74R 口径でのみ利用可能です。

垂直に取り付けられたプリンセス モデル ライフルには、改良されたボス ロック システム、特許取得済みのクイック リリース ペルギーニ & ヴィジーニ トリガー メカニズムが採用されており、銃身はデミ ブロック システムを使用してはんだ付けされています。あらゆる口径に対応します。ノズルにはエジェクタ機構が装備されており、その広い作業領域によりスリーブを確実に保持できます。この機構はヴィンチェンツォ ペルギーニの作品であり、ヴェネツィアのティトーリ教授との共同作業で始まり、彼の死後に独自に完成されました。

さらに、ペルギーニ&ヴィジーニは、特許取得済みのペルギーニ&ヴィジーニ ロック システムを搭載した山岳狩猟用のイーグル キプラウフを製造しています。光学照準器、調整可能なトリガーを設置できる外部または複合照準装置。Kiplauf は、小口径 .17 Rem から .300 WinMag までの溝付き薬莖と、5.6x50 R から 9.3x74 R までの縁付き薬莖の両方を備えた、さまざまな薬莖用に製造されています。Eagle Kiplauf は、オーストリアの銃器職人から高く評価されました。キプラウフが完成したとき、フェルラッハの武器会社の社長がヌヴォレーロを訪れ、ヴィンチェンツォ ペルギーニは彼に新しく作られたキプラウフを見せることにしました。その答えはこう聞こえた。「あなたたちイタリア人は私たちを真似することしかできない！」しかし、ヴィンチェンツォ・ペルギーニは依然として自らの主張を貫きました。そして、オーストリア人にキプラウフを見せながら、彼は微笑みながらこう言った。「いくら見ても構わないが、真似はできないよ。」しばらくして、オーストリアの銃工はこう認めた。「言葉がありません。オーストリア人もドイツ人もそんなことはしなかった。」

ライフル銃のモデルの範囲は、伝説的なモーゼル 98 に基づいて設計されたボルトアクションのプロフェッショナル ハンティング マガジン カービンによって完了します。ボルトは左側に作ることができるため、左利きの人に適しています。口径の選択肢は幅広く、.222 Rem から .458 WinMag まで、アメリカ製とヨーロッパ製のものがすべて揃っています。プロフェッショナル マグナム カービンは、より強力なモーゼル マグナム システムに基づいています。 .505 ギブス、.416 リグビーなどの大口徑カートリッジ用に製造されています。

ペルギーニ&ヴィジーニの武器は、技術的な完璧さ、品質、優雅さ、完璧なフィット感、優れた性能が特徴です。Perugini&Visini には基本的なモデルの範囲がありますが、同一の銃は 2 つ見つかりません。これらの武器は、権力者の個人コレクションを飾るほか、プロのハンターや一流アスリート、一般のハンター、そして美しく信頼性の高い武器を愛する人々にも世界中で愛用されています。

ペルギーニ&ヴィジーニ社についての話の結論として、サードパーティーメーカーの武器の修理など、同



社の活動のもう一つの珍しい側面について言及する価値があります。最後の希望としてヴィンチェンツォ ペルギーニに頼る。「私は常に銃を守るために全力を尽くしています。例えば昨日は、フィレンツェ、ナポリ、シチリアから電話がかかってきたのですが、彼らはすでに 4、5 回銃を修理したのですが、うまくいかず、今は私だけに頼っているそうです。もちろん、持ってきてください、私たちが全力を尽くします、と言います。多くのヴァル・トロンピアの銃器職人がアドバイスや助けを求めているときに、私に相談に来ることがよくあります。機会があれば、私は彼らのためにできる限りのことをします。私にとって、競争は援助を拒否する理由にはなりません。」

ヴィンチェンツォ ペルギーニに別れを告げるとき、私は彼に、彼の意見では成功の秘訣は何かと尋ねました。「私は 70 年近く銃を作り続けてきましたが、一度も休んだことはありません」と彼は答えた。

З а н и м а я с ь подготовкой цикла статей о современном производстве охотничьего оружия в Италии, я обратил внимание на интересную закономерность: многие известные сегодня фирмы были созданы в 1948-49 годах. К их числу относится и компания Perugini&Visini из небольшого городка Нуволеро в окрестностях Брешии. Она была создана двоюродными братьями Винченцо Перуджини и Дарко Визини.

Е щ е 12-летним мальчишкой Винченцо Перуджини начал трудиться в оружейной мастерской своего родственника Пьетро Перуджини. Он проработал там более 12 лет, когда получил приглашение от Даниэля Перацци. После трех лет работы в компании Perazzi Винченцо Перуджини, к тому времени освоивший все производственные операции, решил вместе с Дарко Визини основать свою собственную компанию. И первым шагом на пути к ее созданию стал уход из Perazzi в 1968 году. Впрочем, «своя компания» - это слишком громко сказано, скорее это была оружейная мастерская, в которой работали всего два мастера. Первое время им пришлось трудиться практически на улице, затем приспособили под мастерскую заброшенный коровник (его «евроремонт» свелся к перестилке части пола). Уход из компании Perazzi вовсе не означал полного разрыва с ней: Винченцо Перуджини и Дарко Визини решили, что они будут продолжать сотрудничество и работать по заказам Perazzi, но в собственной мастерской. Кроме того, они выполняли заказы и таких компаний, как Zanotti и Franchi. Параллельно с этим ремонтировали ружья, которые им приносили соседи, и занимались конструированием своих собственных моделей.

«Мы все делали по памяти, без каких-либо чертежей, - вспоминает Винченцо Перуджини, - миллиметр сюда, два миллиметра, туда. Сначала я изготавливал ружье. Если я убеждался, что все механизмы работают как положено, то только после этого начинал делать чертежи. Станков не было, они были приобретены позднее, когда мы работали над изготовлением вертикалки».

В л а д е л ь ц ы новой компании решили, что им необходимо сосредоточиться на

производстве штуцеров и карабинов, т. к. рынок гладкоствольного оружия достаточно насыщен. Вспоминая о тех временах, Винченцо Перуджини говорит, что тогда практически никто в Италии не занимался изготовлением нарезного оружия, они фактически стали первопроходцами. Однако через некоторое время маркетинговый просчет оказался очевидным - в те годы спрос на нарезное оружие заметно снизился, а на гладкоствольное оружие рос постепенно, но устойчиво. Все больше людей увлекалось охотой по перу, а к середине 1960-х значительно увеличился интерес к ружьям для стендовой стрельбы. Она уже была включена в программу олимпийских игр (стрельба на траншейном стенде вновь появилась в олимпийской программе в 1952 году, стрельба на круглом стенде - в 1968-м), что весьма способствовало популяризации стрелкового спорта в мире. Кстати, в Италии стрельба на траншейном стенде в те годы уступала по популярности только футболу. Приняв во внимание сложившуюся конъюнктуру рынка, партнеры решительно перестроили свой бизнес и сделали ставку на изготовление гладкоствольных ружей высокого класса.

22.png

История не знает сослагательного наклонения, но что было бы с компанией Perugini&Visini, если бы генуэзец Христофор Колумб не открыл Америку? Какое отношение имеет открытие Америки к ружьям Perugini&Visini? Самое непосредственное. Первый заказ на изготовлен и е гладкоствольного ружья с вертикальным расположением стволов был размещен... вождем индейского племени, гостившим в Италии. Модель получила название Maestro. Потом было продано еще 4-5 ружей этой модели, а затем заказы на нее буквально хлынули из разных стран мира. Вертикалка Maestro быстро завоевала симпатии европейских и заокеанских охотников. Сами владельцы компании склонны считать, что это произошло с легкой руки индейского вождя.

Многие стрелки отдавали и продолжают отдавать предпочтение этому ружью. Так, с ружьями этой модели стрелки из команды Suzuki выиграли чемпионат Японии, из этих ружей стреляют и другие спортсмены высокого класса.

Варианты исполнения спортивного ружья Maestro 12-го калибра включают в себя три модификации: для стрельбы на круглом и траншейном стендах, а также для спортинга. Каждая модель имеет собственное название – Maestro Trap, Maestro Skeet, Maestro Sporting. Официальное знакомство группы российских стрелков с этой моделью ружья состоялось чуть более четырех лет назад в ССК «Лисья Нора». Среди стрелков был и Валерий Коньшин. Он так отзывался о ружье: «Оно великолепно сбалансировано, обладает отличной маневренностью, совершенно не чувствуется вес. Такого уровня изготовления УСМ нет ни в одном спортивном ружье данной ценовой группы. Говоря о конструктивных особенностях данного УСМ, следует отметить использование особых пластинчатых боевых пружин с роликовым подшипником на

конце, которые в сочетании со специальными, в форме полумесяца, курками дают за счет замены сопротивления трения сопротивлением качения заметный прирост скорости срабатывания УСМ».

Но окажутся ли спортивные ружья Perugini&Visini достаточно прочными, чтобы выдержать чрезмерные нагрузки, которым они будут подвергаться во время тренировок российских спортсменов? Ведь некоторое время назад известный производитель спортивного оружия объяснял распайку планок на своих ружьях именно этим фактором. Винченцо Перуджини отвечает: «Наши ружья выдерживают более высокие нагрузки и служат дольше за счет более качественной спайки и использования более качественного припоя».

24.png

Успехи стрелков с ружьями Perugini&Visini в различных странах мира не остались незамеченными. Как-то владелец ружья Maestro, живущий в Англии, обратился в компанию Purdey с просьбой поменять пружину. Заказ был принят и выполнен, правда, с некоторой задержкой, т. к. ружье подверглось тщательному изучению инженерами и конструкторами фирмы. Через некоторое время представительная делегация компании Purdey приехала в Брешию. Она посетила многие оружейные предприятия, познакомилась с выпускаемыми моделями ружей. В завершение визита делегация приехала и в Нуволеро, побывала на производстве и заказала пару ружей из модельного ряда компании, а также некоторые части и детали. Спустя некоторое время представители Purdey поехали в Испанию, где встретились с королем Испании Хуаном Карлосом и показали ему несколько ружей. Хуан Карлос внимательно осмотрел их и сказал, что одна из показанных ему моделей явно сделана в компании Perugini&Visini. Дело в том, что в оружейной коллекции короля уже было несколько ружей этой компании. Представители Purdey были просто ошеломлены. Они немедленно связались с Винченцо Перуджини и рассказали ему об этом страшном конфузе. А после этого случая представители Purdey всегда говорили о том, что ружье является совместной работой двух компаний.

23.png

Сотрудничество с Purdey продолжается и сегодня. Компания Perugini&Visini изготавливает для Purdey спортивное ружье 20-го калибра, получившее в Англии прозвище Baby Bentley. Из компании Purdey в Нуволеро поступает колодка, все остальное, включая стволы, делается в компании Perugini&Visini, но, в соответствии с условиями соглашения, ружье маркируется как продукция Purdey. На мой вопрос, не обидно ли оружейникам из Нуволеро, что фактически они производят ружья этой модели, а вся слава достается Purdey, Винченцо Перуджини ответил: «На сегодня лучшие ружья в мире выпускает компания Purdey. И мы гордимся тем, что выполняем их заказ». И это, пожалуй, единственное исключение из правил:

компания Perugini&Visini выпускает оружие исключительно под собственной маркой.

П о с к о л ь к у речь зашла о производстве гладкоствольных ружей, сам собой возник вопрос о том, используют ли в компании легкосплавные материалы для производства колодок (что в принципе делают многие итальянские оружейники). Винченцо Перуджини сказал, что нет, о н и не применяют в производстве охотничьих, а тем более спортивных ружей ни легкосплавные материалы для изготовления колодки, ни тем более пластмассу для изготовления ложи. В свое время в компании Perugini&Visini была предпринята попытка изготовления колодки из титана, однако этот материал оказался слишком жестким и не обеспечивал такого качества обработки, как сталь, поэтому от него очень быстро отказались.

А с с о р т и м е н т выпускаемых компанией гладкоствольных ружей невелик. Кроме спортивного ружья Maestro Perugini&Visini выпускает также модель ружья с вертикальным расположением стволов - Nova. Если стволы модели Maestro могут (по желанию заказчика) спаиваться по системе демиблок или соединяться с помощью казенной муфты по системе моноблок, то у модели Nova стволы спаиваются исключительно по системе демиблок. Система запирания - Boss, модифицированная Винченцо Перуджини; замки на боковых досках не имеют видимых с н а р у ж и винтов шпилек, что открывает широчайшие возможности для работы гравера.

25.png

Г л а д к о с т в о л ь н о е оружие с горизонтальным расположением стволов представлено моделями высокого класса Classic с полными замками и более доступной в ценовом отношении Liberty с замками в колодке, а также моделью с внешними курками Ausonia. Ружья выпускаются т о л ь к о 12-го и 20-го калибров. Стволы спаивают по системе демиблок. В ассортименте производимого компанией Perugini&Visini оружия присутствует и нарезное. После того как были решены все вопросы, связанные с организацией и налаживаем производства гладкостволь н о г о оружия, Перуджини и Визини вновь задумались над идеей нарезного оружия. Сначала сделали несколько карабинов на базе затвора Mauser 98, потом перешли к выпуску комбинированного оружия. Спрос на выпускаемое ими оружие был, причем несмотря на полное о т с у т с т в и е рекламы в специализированных СМИ. Да и в выставках они практически не принимали участия, лишь два раза выставляли сделанное ими оружие в Нюрнберге. Впрочем, те, кому по долгу службы полагается все знать, знали о достоинствах оружия из Нуволеро и б е з рекламы. Именно поэтому в мастерскую однажды поступил заказ на изготовление штуцера .458 калибра. Около года понадобилось мастерам, чтобы выполнить этот заказ. Вполне возможно, что потребовалось бы больше времени, т. к. опыта изготовления штуцеров у Перу д ж и н и и Визини не было, но они обратились за помощью к Джузеппе Сабатти и упросили его выполнить некоторые операции, поскольку он располагал

определенным оборудованием, которого не было у них. Стволы первого нитроэкспресса, изготовленного Перуджини и Визини, были соединены по системе моноблок.

В настоящее время компания Perugini&Visini производит штуцеры как с горизонтальным, так и с вертикальным расположением стволов.

26.png

Старшей моделью является штуцер Selous, получивший название в честь легендарного профессионального охотника Африки Фредерика Кортни Селуса. Стволы спаяны по системе демиблок. Штуцер снабжен полными быстросъемными замками на боковых досках Holland&Holland с длинными боевыми пружинами, а также механизмом перехватывателя курков для предотвращения сдвоенного выстрела и автоматическими эжекторами. Система этих эжекторов запатентована Perugini&Visini.

Конструктивно более простая модель Victoria предлагается в модификациях D (демиблок) и M (моноблок). Штуцер снабжен УСМ системы Anson&Deley. Модификация D выпускается во всех калибрах, включая .375 Н&Н, .458 WinMag и .470 NE, а модификация M — только в калибрах 7x65R, .30-06, 9,3x74R.

Штуцер с вертикальным расположением стволов модели Princess имеет модифицированную систему запирания Boss, быстросъемный запатентованный Perugini&Visini УСМ, стволы спаяны по системе демиблок. Выпускается во всех возможных калибрах. Штуцеры снабжены эжекторным механизмом, широкая рабочая площадка которого обеспечивает надежный захват гильзы. Этот механизм является разработкой Винченцо Перуджини, начатой им совместно с профессором Титоли из Венеции и завершенной самостоятельно после его смерти.

Кроме того, компания Perugini&Visini выпускает киплауф Eagle для горных охот с запатентованной Perugini&Visini системой запирания. Прицельные приспособления внешние или комбинированные с возможностью установки оптического прицела, регулируемый спусковой крючок. Киплауф выпускается под разные патроны как с гильзой с проточкой, начиная от малого калибра .17 Rem до .300 WinMag, так и с гильзой с рантом, начиная от 5,6x50 R до 9,3x74 R. Киплауф Eagle был по достоинству оценен австрийскими оружейниками. Когда он был изготовлен, в Нуволеро приехал директор одной из оружейных компаний из Ферлаха, и Винченцо Перуджини решил показать ему только что сделанный киплауф. В ответ услышал: «Да вы, итальянцы, можете только нас копировать!» Но Винченцо Перуджини все же настаивал на своем. И, показывая киплауф австрийцу, с улыбкой сказал: «Смотреть можешь сколько угодно, но копировать нельзя». Через некоторое время австрийский оружейник признался: «У меня нет слов. Такого не делали ни австрийцы, ни немцы».

З а к а н ч и в а е т гамму нарезных моделей охотничий магазинный карабин Professional с болтовым затвором, спроектированным на базе легендарного Mauser 98. Затвор может быть сделан на левую сторону - для левши. Выбор калибров обширен: все американские и европейские от .222 Rem до .458 WinMag. Карабин Professional Magnum создан на базе более мощной системы Mauser Magnum. Его изготавливают под крупнокалиберные патроны .505 Gibbs, .416 Rigby и др.

О р у ж и е компании Perugini&Visini характеризуется техническим совершенством, добротностью, изяществом, идеальной подгонкой и великолепным боем. И хотя у Perugini&Visini есть базовый модельный ряд, вы не найдете двух одинаковых ружей. Это оружие украшает част н ы е коллекции сильных мира сего, находится на вооружении профессиональных охотников и спортсменов высокого класса, а также рядовых охотников и просто любителей красивого, надежного оружия во всем мире.

З а в е р ш а я рассказ о компании Perugini&Visini, следует упомянуть еще и о такой необычной стороне их деятельности, как ремонт оружия сторонних производителей. К Винченцо Перуджини обращаются как к последней надежде. «Я всегда делаю все, что в моих силах, чтобы сохранить ружье. Вот вчера, например, мне звонили из Флоренции, Неаполя и с Сицилии люди, которые ремонтировали ружья уже 4-5 раз, но безуспешно, и поэтому они теперь надеются только на меня. Конечно, говорю, привозите, мы все сделаем. Ко мне часто обра щ а ю т с я многие оружейники из Валь-Тромпии, когда им нужен совет или помощь. Если у меня есть возможность, я делаю для них что могу. Для меня конкуренция не повод отказать в помощи».

П р о щ а я с ь с Винченцо Перуджини, я задал ему вопрос, в чем, по его мнению, кроется секрет успеха. «Я занимаюсь ружьями уже почти 70 лет и никогда не сидел без дела», — ответил он.

А в т о р : Андрей Угаров

С М И: Основной инстинкт

В ы п у с к : № 12/2011

Ф о т о : Андрей Угаров

Т е г и :

#андрей угаров #основной инстинкт #perugini & visini #оружие

Г р у п п а компаний «Охотник»

П р и в е д е н н ы е на сайте ohotnik.com цены и характеристики товаров носят исключительно ознакомительный характер и не являются публичной офертой.

П о л и т и к а в отношении обработки персональных данных

О компании

## ペルギーニとヴィジーニの武器

オーナー独自の要望に応えるべく創られた武器で射撃への欲求と精神をサポートします。

### ペルギーニ&ヴィジーニ

2006年4月、私たちはイタリアのブレシアで毎年開催される国際兵器展示会 ECHA-2006 に参加しました。私たちは有名なイタリアのトリックスター、ルチアーノ・ボジスに招待され、この旅行の発起人は、この記事の著者の一人であり、スポーツ滑腔銃の分野の専門家、熱狂的なスポーツ射撃家、射撃「サークル」、現代のスポーツ兵器に精通した人物であるセルゲイ・クズネツォフでした。彼は、Perazzi SCO、Beretta SO-5 および ASE-90、Kemen KM-4、Renato Gamba DAYTONA、Krieghoff K-80、Holland&Holland Sporting、Perugini&Visini MAESTRO など、スポーツ ガンの最高の例を所有しており、その他にも素晴らしいスポーツ ガンを多数所有しています。ルチアーノ・ボジスは彼の要請により、スポーツ用サイドバイサイドショットガンのプロトタイプを作成し、私たちはすでにそれをテストしたと言えれば十分でしょう。

私たちは一緒に、興味のある武器製造工場を10か所以上訪問しました。また、私たちはブレシア近郊のヌヴォレーラという町を訪れ、ペルギーニ&ヴィジーニというブランドで銃器を製造しているヴィンチェンツォ ペルギーニ とダーコ ヴィジーニを訪問し、芸術とハイテクノロジーの創造的な融合の伝説的な例となった彼らのクリエイターの高い資質を自分たちの目で確かめました。ここで私たちの前に「至聖所」、つまり生産と武器ペルギーニの部屋への扉が開かれました。まず第一に、私の目を引いたのは、ブレシアが有名な何世紀にもわたる武器の伝統に対する細心の注意だけでなく、美観、部品の品質、組み立て、芸術的なデザインに対する過度の配慮、そしてこの「研究所」で作られた武器の優れた戦闘性能でした。私たちの質問の数は限りなくありましたが、そのすべてに対して詳細な回答をいただきました。しかし、私たちを驚かせた注目すべき特徴の1つは、革新的な設計ソリューションと進歩に基づいて、過去から学び、改善しようとする意欲でした。

小規模ながらも軍事界ではよく知られているこの会社の武器は、技術的な完成度、品質、優雅さ、完璧なフィット感、そして優れた戦闘力が特徴です。しかし、これに加えて、会話から、会社のオーナーは、武器の最も重要な品質の1つは、良好で快適な射撃から得られる内なる喜びであることを理解していることが明らかになりました。

### ペルギーニ&ヴィジーニ

同社は、主力製品から芸術作品まで、さまざまなデザインの超高級ライフル銃と滑腔銃を年間約 100 個

生産しています。手作業で彫刻が施されずに工房から出荷される銃は 1 丁もありません。主力製品もボルディーノ様式で手作業でのみ彫刻されています。そのため、この武器は世界中の一流ビジネスマン、有名な政治家、プロの射手、ハンター、そして単に美しく信頼できる武器を愛する人々の個人コレクションを飾っています。生産される「バレル」の数は限られており、会社の評判が疑われたことは一度もないため、人々はこれらの武器を求めて列を作ります。

カスタムのスーパークラスの武器を製作するには、創造的なインスピレーションが必要です。将来の所有者の仕様に従って、注文に応じてのみ製造されます。このような武器は専門家から特に高く評価されています。結局のところ、彼らは皆、世界にこれと同じものは存在しないことを知っています。これは標準的な製品ではないのです。Perugini&Visiniには基本的なモデル範囲がありますが、その後の各例は以前のものとは似ていません。ここにユニークさがあります。したがって、実際のカスタム武器にふさわしく、同じモデルの異なる銃の部品は互いに適合しない可能性があります。これは最高級クラスです。このような武器のすべての部品は、この特定の標本の個別の図面と寸法に従って作られています。これは職人だけに与えられた特権です。

1950 年代初頭から自身の会社を設立するまで、ヴィンチェンツォ ペルギーニは、ルチアーノ・ボジス、イヴォ・ファブリとともに、ダニエーレ・ペラッツィの最初の工房で親方として働きました。そこで彼は武器製造に関する非常に貴重な経験を積んだのです。

## ペルギーニ&ヴィジーニ

そして 1968 年、ヴィンチェンツォペルギーニ とダーコ・ヴィジーニはイタリアの小さな町ヌヴォレーラに小さな工房を設立しました。ベレッタ、ペラッツィなど大手メーカー間の熾烈な競争の世界で生き残るために、当初から顧客の仕様に応じた個別の武器の生産に方針が定められました。しかし、このニッチ市場はすでに、イヴォ・ファブリ、ピオッティなど、優れた特注武器を製作する有名なイタリアの銃器職人によって占められていました。しかし、これらのメーカーの武器は、最高品質であるだけでなく、価格も同様に高いです。Perugini&Visini は、高品質であるだけでなく、手頃な価格の銃器を提供しています。特徴的なのは、アメリカの武器オークションで証明されているように、これらの武器の価格は時間の経過とともに上昇することです。

業界内で生産コストが最も低い大手メーカーとは異なり、小規模生産者はそのような高度な生産体制を持っていないため、その必要もありません。彼らは、技術から材料まで、生産に最適なものを購入するだけです。イタリアではこの市場が発達しているため、必要なものをすべて最良の価格と品質の比率で選ぶことができます。鍛造されたブランクは、CNC マシンで厳密な許容誤差に合わせて機械加工されます。CNC マシンでガン ボックスを処理するための新しいプログラムを作成するだけで、約 25 万ユーロの費用がかかることは注目に値します。これらすべての要素を合わせると、ユニークな武器に支払わなければならないかなりの価格が生まれます。しかし、信じてください、それは価値があります!私たちは手に持っていたものを返したくなかったのです。弊社では、この会社が製造したほぼすべてのモデルを揃



えることができました。すでに完成しているものもあれば、制作途中のものもありました。

## ペルギーニ&ヴィジーニ

ペルギーニ&ヴィジーニは会社を設立した当初、ライフル銃やカービン銃といったライフル銃に注力していましたが、前世紀の 70 年代にはそれらの注文はほとんどなく、「羽根狩り」が盛んになっていました。これに気づいた同社は、さまざまなショットガンの生産を開始し、需要が供給を上回り始めました。ハンターたちはすぐにこれらの銃の利点をすべて理解し、会社の業績は向上しました。

同社は自社武器の製造に加え、サードパーティメーカーの武器の修復・修理も手掛けている。これは単なる追加ビジネスではなく、兵器産業の動向を「把握する」方法でもあります。

現在、工房では 10 人が働いています。ヴィンチェンツォ ペルギーニは偉大なデザイナーです。彼の工房では、鉛筆を手を持ちたり、やすりをかけたりしている姿が見られます。彼は常に創作を続け、発明を完璧なものに仕上げています。彼はライフルやカービン銃の組み立てや調整も自分で行います。Darko Visini は供給、販売、生産管理を担当しています。リカルドは 35 年以上の経験を持つ熟練の木工職人です。彼が作ったストックは顧客の人体測定と完璧に一致しており、私たちは嬉しい驚きを感じました。現在、私たちは測定には彼の学校だけを利用しています (!)。彼の経験とプロ意識は、**2004 年アテネオリンピックのスキート競技金メダリスト、アンドレア・ベネリ**が銃のストックを彼にのみ発注しているという事実からも明らかです。アウグスティノは、手作業で部品を調整し、銃身をはんだ付けし、武器を組み立てる主なマスターアSEMBラーです。さらに 6 人の一流職人が、残りの細かい作業に忙しく取り組んでいます。

## ペルギーニ&ヴィジーニ

この同じ志を持つ人々の緊密なチームには、友人である彫刻家 Claudio Tomassoni も含まれています。彼の名前はイタリアだけでなく、巨匠の手作業とオリジナルの手彫りが評価される世界中で知られています。確立された関係のおかげで、彼はペルギーニ&ヴィジーニの仕事の 60% を遂行しています。しかし、顧客は、より魅力的な別のマスター彫刻家を選ぶこともできます。

ペルギーニ&ヴィジーニはユニークな武器を生産しています。これを理解するために、基本的なモデルを見てみましょう。

同社の特徴は設備です。これらの二連式ライフルには、他の種類の狩猟用ライフル銃に比べて多くの利点があります。最も重要なのは、最高の信頼性、詰まりの危険なしにほぼ瞬時に 2 発目を発射できること、異なる種類の弾丸を 2 つのカートリッジに同時に装填できること、寸法が小さいこと、優れた突き合わせ性と所有者へのフィット感です。Perugini&Visini は、4 つの基本モデルのフィッティングと 1 つのボルトアクション カラビナ モデルを製造しています。

完璧さの頂点を極めたのが SELOUS モデルです。伝説的なアフリカのプロのハンター、フレデリック・コートニー・セルスにちなんで名付けられたこのライフルは、特別な（顧客の選択による）鋼で作られた「デミブロック」システムを使用した水平対になったバレル、パーディシステムのダブルロック、長いメインスプリングを備えたホランド&ホランドのサイドプレートの完全に素早く取り外し可能なロック、およびダブルショットを防ぐトリガーインターセプターメカニズムと自動エジェクターを備えたクラシックなスキームに従って作られています。これらのエジェクターのシステムは、Perugini&Visini によって特許取得されています。ノズルはヨーロッパまたはアメリカのあらゆる口径で作ることができます。光学照準器のクイックリリースブラケットを取り付けるための場所があります。

ペルジーニ&ヴィジーニ

VICTORIA モデルは構造がよりシンプルで、「D」と「M」の改造が可能です。また、バレルの水平配置、ダブルロックの Purdey も使用されていますが、トリガー システムは Anson&Deley です。「D」改造は、.375 H&H、.458 Win.Mag を含むすべての口径で利用可能です。およびその他の「エクスプレス」があり、「M」改造は 7x65R、.30-06、9.3x74R の口径でのみ利用可能です。

しかし、これらはすべて水平バレル配置のモデルでしたが、PRINCESS モデルは垂直バレル配置です。「D」および「M」の改造もご利用いただけます。どちらも 50~100 メートルの外部照準装置と光学照準器の取り付け場所を備えています。改造「D」は構造的にさらに進化しています。改良された「BOSS」ロックシステム、素早く取り外し可能な特許取得済みのペルジーニ&ヴィジーニトリガー機構を備え、バレルは「デミブロック」設計を使用してはんだ付けされています。お客様のご要望に応じて、あらゆる口径のものが入手可能です。「M」の改造はもう少し控えめです。銃身は「モノブロック」設計を使用してはんだ付けされ、トリガー機構は Anson&Deley システムです。7x65R、.30-06、9.3x74R 口径のみ使用可能です。

顧客の要求に応じて、すべてのフィッティング用に、70 または 76 mm チャンバーを備えた 20 ゲージ滑腔砲身のペアを追加で製造できます。

さらに、特許取得済みのペルジーニ&ヴィジーニ ロック システムを備えた、山岳狩猟用の軽量シングルバレル EAGLE ライフルのモデルもあります。光学照準器、調整可能なトリガーを設置できる外部または複合照準装置。EAGLE は、.17 Rem から幅広い口径で利用できます。最大 10.3x60R。さらに、20 口径と .410 口径の滑腔砲身のペアも製造できます。

ペルジーニ&ヴィジーニ

ライフル銃のラインナップは、伝説的なモーゼル 98K をベースに設計された、縦方向にスライドするボルトを備えた PROFESSIONAL ハンティング マガジン カービンによって完成します。左利きのユーザーのために、シャッターを左側にすることもできます。マガジンには 3 発のカートリッジが収納され、

ストックの寸法を超えて突き出すことはありません。50～100メートルの距離で射撃するための外部照準装置と、光学照準器を素早く取り外したり取り付けたりできるブラケットにより、軽量で取り扱いが簡単です。口径の選択肢は幅広く、.222 Rem からアメリカ製とヨーロッパ製のものまであります。最大.458 Win.Mag.

ペルギーニ&ヴィジーニは、このような高級な備品を生産する世界数十社の企業のうちの1つです。

一方、モデル範囲は滑腔砲によって代表されます。

同社の最上位モデルは **CLASSIC** です。これは、**Holland&Holland** のサイドボードにクイックリリースロック、スプリングパッド、トリガー 1 つを備えたクラシックなサイドバイサイド ショットガンです。バレルはデミブロック技術を使用してはんだ付けされ、完全にクロムメッキされています。操作性と美観上の特徴により、このモデルは狩猟用武器のトップクラスの中でも最高のものの1つとなりました。

最上位モデルに加えて、よりシンプルなモデルである **LIBERTY** もあります。しかし、唯一の違いは **Anson&Deley** トリガー システムです。

滑腔砲の伝説「クルコフカ」がなければ、どんな兵器会社が成り立つだろうか？ **Perugini&Visini** にも独自のモデルがあります。 **AUSONIA** です。クラシックなデザインソリューションをすべて取り入れています。バレルは「デミブロック」技術を使用してはんだ付けされており、顧客のリクエストに応じて完全にクロムメッキまたは研磨されています。そして、パーディのダブルロックシステムは洗練の極みです。

ペルギーニ&ヴィジーニ

すべてのサイドバイサイド ショットガンは、70 mm または 76 mm のチャンバーを備えた 12 ゲージと 20 ゲージで利用できます。あらゆる長さのバレル、交換可能なチョーク **BRILEY** または任意の永久チョーク。外観の美しさは、クラシックな英国製のストックによって引き立てられています。

しかし、私たちは「実弾」で射撃するので、ペルギーニ&ヴィジーニの別の滑腔砲モデルに最も興味がありました。これは **MAESTRO** のオーバーアンダーショットガンです。スポーツ射撃用に特別に開発されましたが、狩猟用バージョンも製作可能です。バレルは「モノブロック」技術を使用してはんだ付けされていますが、リクエストに応じて「デミブロック」設計を使用することもできます。ご要望に応じて追加のバレルブロックも製造可能です。交換可能な、または恒久的なチョーク絞りを備えた、任意の長さのバレル。この銃は、そのすべての利点を備えた改良された **BOSS** ロック システムを備えています。トリガー機構はシングルトリガー、慣性式で、マイクロベアリング上のプレートスプリングを備え、簡単に取り外し可能なベース上に作られています。ショットシーケンスセレクターはリクエストに応じてインストールできます。ストックは素早いスリングに最適です。 **Perugini&Visini** は、年間わずか 20 丁ほどの **MAESTRO** モデルガンを製造し、世界中に流通させています。

また、ペルギーニ&ヴィジーニの武器はすべて特殊な高合金鋼で作られており、さらに品質管理を強化するために均質性を確認するための 100% X 線検査が実施されていると聞きました。すべてのバレルとレシーバーは、材料の信頼性を最大限に高めるために X 線テストを受けています。

## ペルギーニ&ヴィジーニ

これに加えて、当社は木材に対して特別な愛情を持っています。厳選された、ゆっくり成長した熟成クルミのみを使用しています。クルミの丸太は樹齢、大きさ、色、模様、密度によって選別され、その後何年もかけて乾燥されます。最高の調理法は少なくとも 20 年間熟成させることです。最も高価なストックは樽の根元部分から作られています。独特の美しい模様と高密度が特徴で、高い技術的特性を備えています。これにより、前端と銃床に非常に細かいチェッカーリングを手作業で施すことができます。切れ味が長持ちするので、手のひらが滑るのを防ぎ、製品にさらなる優雅さを与えます。ちなみに、切り込みを入れる作業は、繊細な女性の手だけに任せられます。

もちろん、すべての武器は、お客様のご要望に応じて、最も有名なイタリアの職人による見事な手彫りで装飾することができます。

上記のすべてに加えて、ペルギーニ&ヴィジーニの武器のもう一つの最も重要な特徴は、最高品質の仕事です。これは、メカニズムのすべての部品を手作業のみで互いに細かく調整する作業です。製造に費やされる時間は膨大で、そのためペルギーニ&ヴィジーニの武器は生涯にわたる品質の保証であるだけでなく、世代から世代へと受け継がれる遺産でもあります。

О р у ж и е от Perugini & Visini

Мы поддерживаем желание и дух стрельбы из оружия, которое создается для реализации уникальных требований владельца.

Perugini&Visini

## Perugini&Visini

В апреле 2006 года мы были в Италии на международной оружейной выставке ЕХА-2006 ежегодно проходящей в Брешии. Пригласил нас известный итальянский штучник Лучано Бозис, а инициатором поездки выступил Сергей Кузнецов, один из авторов этой статьи, специалист в области спортивного гладкоствольного оружия, фанатичный стрелок-спортсмен, стреляющий «круг», человек отлично разбирающийся в современном спортивном оружии. У него были и есть самые лучшие экземпляры спортивных ружей: Perazzi SCO, Beretta SO-5 и ASE-90, Kemen KM-4, Renato Gamba DAYTONA, Krieghoff K-80, Holland&Holland Sporting, Perugini&Visini MAESTRO и много других великолепных спортивных ружей. Достаточно сказать, что по его заказу Лучано Бозис изготовил прототип спортивного бокфлинга, который мы уже и с п ы т а

л и .

В м е с т е мы объехали более десятка интересующих нас оружейных производств. В том числе побывали в городке Нуволера, что в окрестностях, Брешии у Винченцо Перужини и Дарко Визини, которые производят огнестрельное оружие под торговой маркой Perugini&Visini, ч т о б ы наглядно убедиться в высокой квалификации его создателей, ставших легендарным примером творческого союза искусства и высоких технологий. Здесь перед нами открыли двери «святая святых» - производства и оружейной комнаты. В первую очередь, бросилась в г л а з а не только педантичная преданность многовековым оружейным традициям, чем славится Брешия, но и чрезмерное внимание к эстетике, качеству обработки деталей, сборке и художественному оформлению, не говоря уже о прекрасных боевых показателях, создаваемого в этой «лаборатории» оружия. Количество наших вопросов было бесконечно и на все мы получили развернутые ответы. Но нас удивила одна замечательная черта - готовность учиться и изменять к лучшему прошлое, основываясь на инновационных конструкторских решениях и прогрессе.

О р у ж и е этой небольшой, но хорошо известной в оружейных кругах фирмы характеризуется техническим совершенством, добротностью, изяществом, идеальной подгонкой и великолепным боем. Но кроме этого, из разговора выяснилось понимание владельцев фирмы, что одним и з важнейших качеств оружия является внутреннее удовольствие от хорошей, комфортной стрельбы.

Perugini&Visini

Ф и р м а производит в год около ста единиц нарезного и гладкоствольного оружия суперкласса в различном исполнении: от «рабочих лошадок» до произведений искусства. Ни одно ружье не выходит из стен мастерской без ручной гравировки. Даже на «рабочие лошадки» нан о с я т гравировку в стиле bordino только вручную. Поэтому это оружие украшает частные коллекции ведущих бизнесменов, известных политиков, профессиональных стрелков, охотников и просто любителей красивого, надежного оружия во всем мире. Так как количество про и з в о д и м ы х «стволов» ограничено, а репутация фирмы ни разу не была подвергнута сомнению, то за этим оружием становятся в очередь.

Д л я производства штучного оружия суперкласса требуется творческое вдохновение. Оно изготавливается только по спецификации будущего владельца и только на заказ. У знатоков такое оружие ценится особенно. Ведь каждый из них знает, что второго такого в мире не т - это не стандартное изделие. И хотя у Perugini&Visini есть базовый модельный ряд, каждый следующий экземпляр не похож на предыдущий. В этом и заключена уникальность. Поэтому, как и подобает настоящему штучному оружию, детали разных ружей одной модели м о г у т не подходить друг к другу. Это высочайший класс. Все детали для такого оружия делаются по

индивидуальным, для данного экземпляра, чертежам и размерам. Это привилегия только штучников.

С начала 50-х годов и до открытия собственной фирмы Винченцо Перужини работал мастером в первой мастерской Даниеле Перацци вместе с Лучано Бозисом и Иво Фаббри. Там он и приобрёл столь неоценимый опыт в изготовлении оружия.

Perugini&Visini

А в 1968 году Винченцо Перужини и Дарко Визини основали небольшую мастерскую в маленьком итальянском городке Нуволера. Чтобы выжить в мире жесточайшей конкуренции среди таких гигантов как Beretta, Perazzi и других, с самого начала был взят курс на производство штучного оружия по спецификации заказчика. Но и эта ниша была уже занята такими известными итальянскими штучниками как Ivo Fabbri, Piotti и другими выпускающими прекрасное штучное оружие. Но оружие этих производителей, кроме высочайшего качества, обладает такой же высокой ценой. А Perugini&Visini предлагают огнестрельное оружие отличающееся не только высоким качеством, но и умеренной ценой. Что характерно, со временем цена на это оружие растёт, чему свидетельствуют американские оружейные аукционы.

В отличие от крупных производителей (обладающих самыми низкими производственными издержками в отрасли), штучники не имеют такого развитого производства, да и в этом нет никакой необходимости. Они просто покупают всё самое лучшее для своего производства, от технологий до материалов. А так как этот рынок в Италии развит прекрасно, то они могут выбирать всё необходимое по лучшему соотношению «цена-качество». Затем кованые заготовки обрабатывают на станках с ЧПУ с минимальными допусками. Стоит отметить, что только создание новой программы для обработки коробки ружья на станке с ЧПУ стоит около 250 тысяч евро. Сумма всех этих факторов и создает ту немалую цену, которую приходится платить за штучное оружие. Но, поверьте нам, оно того стоит! То, что мы держали в руках, не хотелось отдавать обратно. А подержать нам удалось практически все модели, выпускаемые этой фирмой. Часть из них уже была закончена, а часть находилась в процессе производства.

Perugini&Visini

Создавая свою фирму, Perugini&Visini делали акцент на нарезное оружие: штуцера и карабины, но в 70-е годы прошлого века заказов на него было немного - процветала охота «по перу». Поняв это, фирма начала производство различных дробовиков, спрос стал превышать предложение. Охотники быстро поняли все преимущества этих ружей и дела фирмы наладились.

Кроме производства своего оружия, фирма занимается восстановлением и ремонтом оружия сторонних производителей. Это не только дополнительный бизнес, но и способ «держать руку на

пульсе» оружейной отрасли.

Сейчас в мастерской работают 10 человек. Винченцо Перужини - прекрасный конструктор, в мастерской его можно видеть либо с карандашом в руках, либо с напильником. Он постоянно творит, доводя свои изобретения до совершенства. А также сам собирает и подгоняет штуцера и карабины. Дарко Визини занимается снабжением, продажами и управляет производством. Рикардо - бессменный мастер по дереву с более чем 35-летним стажем. Приклады, сделанные им, идеально соответствуют антропометрии заказчика, чем мы были приятно удивлены и теперь используем только его школу в снятии размеров (!). Об его опыте и профессионализме говорит тот факт, что Андреа Бенелли, чемпион олимпийских игр 2004 в Афинах (Skeet), заказывает приклады на свои ружья только у него. Аугустино - основной мастер-сборщик, занимается ручной подгонкой деталей, пайкой стволов и сборкой оружия. Ещё шесть первоклассных мастеров детально занимаются остальными операциями.

Perugini&Visini

В эту сплочённую команду единомышленников входит их друг, гравёр Клаудио Томасони - имя, известное не только в Италии, но и по всему миру, везде, где ценится рука мастера и первозданная ручная гравюра. Благодаря сложившимся отношениям, 60% работ для Perugini&Visini выполняет именно он. Но заказчик может выбрать и другого мастера-гравёра, который ему больше импонирует.

Perugini&Visini выпускает уникальное оружие. И чтобы понять это, рассмотрим базовые модели.

Визитная карточка фирмы - штуцера. Эти двуствольные нарезные ружья обладают рядом преимуществ перед другими видами охотничьего нарезного оружия. Наиболее важные из них наивысшая надёжность, возможность произведения практически мгновенного второго выстрела без риска заклинивания, возможность зарядить одновременно два патрона с разными типами пуль, меньшие габариты, отличная прикладистость и посадистость для владельца. Perugini&Visini выпускает четыре базовые модели штуцеров и одну модель болтового карабина.

Венцом совершенства является модель SELOUS. Названный в честь легендарного профессионального охотника Африки Фредерика Кортни Селуса, этот штуцер выполнен по классической схеме с горизонтально спаренными стволами по системе «демиблок» из специальной (по выбору заказчика) стали, двойным запирающим устройством Purdey, с полными быстросъёмными замками на боковых досках Holland&Holland с длинными боевыми пружинами, а также механизмом перехватывателя курков для предотвращения сдвоенного выстрела и автоматическими эжекторами. Система этих эжекторов запатентована Perugini&Visini.

Штуцер может быть выполнен в любом европейском или американском калибре. Есть посадочные места для быстросъёмных кронштейнов оптического прицела.

Perugini&Visini

М о д е л ь VICTORIA конструктивно более простая, выпускается в модификациях «D» и «M». Также применено горизонтальное расположение стволов, двойное запираение Purdey, но УСМ системы Anson&Deley. Модификация «D» выпускается во всех калибрах, включая .375 Н&Н, .458 Win.Mag. и других «экспрессах», а модификация «M» только в калибрах 7x65R, .30-06, 9,3x74R.

Н о всё это были модели с горизонтальным расположением стволов, а у модели PRINCESS вертикальное расположение стволов. Она также выпускается в модификациях «D» и «M». Они обе снабжены внешними прицельными приспособлениями на 50-100 метров и посадочными мест а м и для оптического прицела. Модификация «D» конструктивно более совершенна. У неё модифицированная система запираения «BOSS», быстросъёмный запатентованный Perugini&Visini УСМ, стволы спаяны по схеме «демиблок». Выпускается абсолютно во всех калибрах по жел а н и ю заказчика. Модификация «M» немного скромней: стволы спаяны по схеме «моноблок», спусковой механизм системы Anson&Deley. Выпускается только в 7x65R, .30-06 и 9,3x74R калибрах.

П о желанию заказчика, ко всем штуцерам может быть изготовлена дополнительная пара гладкоствольных стволов 20-го калибра с патронниками 70 или 76 мм.

К р о м е того, есть модель лёгкого одноствольного штуцера EAGLE для горных охот с запатентованной Perugini&Visini системой запираения. Прицельные приспособления внешние или комбинированные с возможностью установки оптического прицела, регулируемый спусковой кр ю ч о к . EAGLE выпускается в огромном числе калибров: от .17 Rem. до 10,3x60R. Дополнительно может быть изготовлена пара гладкоствольных стволов 20 и .410 калибров.

Perugini&Visini

З а к а н ч и в а е т гамму нарезных моделей охотничий магазинный карабин PROFESSIONAL с продольно-скользящим затвором, спроектированным на базе легендарного Mauser 98K. Затвор может быть сделан на левую сторону для левши. Магазин на 3 патрона, не выступает за габар и т ы ложи. Внешние прицельные приспособления для стрельбы на 50-100 метров и кронштейны для быстрого снятия и установки оптического прицела делают его лёгким и удобным в обращении. Выбор калибров обширен: все американские и европейские от .222 Rem. до .458 Win.Mag.

Ф и р м а Perugini&Visini является одной из дюжины фирм в мире, выпускающая такие



престижные штуцера.

С другой стороны, модельный ряд представлен гладкоствольным оружием.

В ы с ш а я модель фирмы - CLASSIC. Это классическая горизонталка с быстросъёмными замками на боковых досках Holland&Holland с подкладными пружинами и одним спусковым крючком. Стволы спаяны по технологии «демиблок» и полностью хромированы. Эксплуатационные и э с т е т и ч е с к и е характеристики сделали эту модель одной из лучших в высшем классе охотничьего оружия.

В дополнении к высшей модели есть более простая -LIBERTY. Но отличается она только УСМ системы Anson&Deley.

К а к а я оружейная фирма обойдется без легенды гладкоствольного оружия - «курковки»? Есть своя модель и у Perugini&Visini. Это AUSONIA. Она вобрала в себя все классические конструктивные решения: стволы спаяны по технологии «демиблок» и полностью хромированы л и б о полированы по желанию заказчика. А двойная система запирания Purdey - это верх изысканности.

Perugini&Visini

В с е ружья с горизонтально спаренными стволами производятся в 12 и 20 калибрах с 70- или 76-мм патронниками. Стволы любой длины, чоки сменные BRILEY или любые постоянные. А внешнюю эстетику дополняет классическая английская ложа.

Н о , так как мы стреляем «круг», то нас больше всего интересовала другая гладкоствольная модель Perugini&Visini. Это ружьё с вертикально спаренными стволами MAESTRO. Оно было разработано специально для спортивной стрельбы, но может быть изготовлено и в о х о т н и ч ь е м варианте. Стволы спаяны по технологии «моноблок», но по заказу может быть применена схема «демиблок». Также по заказу может быть изготовлен дополнительный блок стволов. Стволы любой длины со сменными или любыми постоянными дульными сужениями. В этом ружье реализована модифицированная система запирания BOSS со всеми своими достоинствами. Спусковой механизм односпусковой, инерционный, с пластинчатыми пружинами на микроподшипниках, выполненный на легкосъёмном основании. По заказу может быть установлен с е л е к т о р очерёдности выстрелов. Ложа идеальна для быстрой вскидки. В год Perugini&Visini производит всего около двадцати (!) ружей модели MAESTRO, которые расходятся по всему миру.

Е щ ё нам рассказали, что всё оружие Perugini&Visini изготовлено из специальных

высоколегированных сталей со 100% рентгеноскопией на однородность для дополнительного контроля качества. Все стволы и коробки проходят рентгенографическую проверку для максимальной надёжности материалов.

Perugini&Visini

В дополнении к этому, фирма с особой любовью относится к дереву. Используется только отобранный медленнорастущий выдержанный грецкий орех. Бруски грецкого ореха сортируют по возрасту дерева, размеру, цвету, рисунку и плотности, а затем отправляют на многолетнюю сушку. Лучшая заготовка выдерживается не менее 20 лет. Самые дорогие приклады делают из прикорневой части ствола. Он отличается неповторимым по красоте рисунком, высокой плотностью и обладает высокими техническими характеристиками. Это позволяет вручную нанести очень мелкую насечку на цевье и шейку приклада. Она долго остаётся острой, что предотвращает скольжение ладони и придаёт изделию дополнительное изящество. Кстати, насечку доверяют делать только чувствительным женским рукам.

И конечно же, всё оружие по желанию заказчика может быть украшено потрясающей ручной гравировкой самых известных итальянских мастеров.

Кроме всего вышесказанного, есть еще наиважнейшая черта оружия от Perugini&Visini - высочайшее качество работы. Оно заключается в филигранной ручной подгонке всех частей механизмов друг к другу, и только вручную. Количество часов, затраченных на производство, огромно, и поэтому оружие от Perugini&Visini - это не только гарантия качества на всю жизнь, но и наследство, переходящее из одного поколения к другому.

Сергей Кузнецов

Сергей Чернышов

Мастер ружье 12-2007

## Перугини&Визини и их спортивные модели «Мастро»

Винченцо Перугини и Дарко Визини - это те, кто в мире известен как создатели лучших спортивных моделей. Их страсть к оружию привела их к созданию компании, которая сегодня является лидером в производстве спортивных моделей.

Перугини&Визини - это компания, которая с 1968 года производит высококачественное оружие. Они используют только лучшие материалы и технологии. Их оружие отличается высокой точностью и надежностью. Они также предлагают индивидуальные услуги по изготовлению оружия. Это делает их оружие идеальным выбором для любителей спорта.

製作期間は4~6か月です。カスタムガンの最大の利点の1つは、個人的なタッチを加えることができることです。そのため、それぞれの銃には独自の仕様があり、真の銃愛好家の間では高く評価されています。結局のところ、同じモデルの銃が2つあっても、多くの違いがある可能性があります。

生製品の大部分は優れたライフル銃であり、ペルギーニ&ヴィジーニの名を世界に知らしめました。素晴らしい水平もいくつかあります。同社のモデル範囲については前回の記事で説明しました。

それでは、上下対になったバレルを備えたモデル、MAESTRO について詳しくお話ししたいと思います。スポーツ用のショットガンです。この製品は顧客の仕様に従ってのみ製造されるため、あらゆるスポーツ分野（スキート、トラップ、スポーティング）向けに製造されていると言うのは間違いです。そして、銃がどのようなものになるかを決めるのは顧客だけです。Perugini&Visini は、このモデルについて、世界中から年間約20件 (!) の注文しか受け付けていません。同社のオーナーは、武器の最も重要な特性の一つは射撃から得られる喜びであることを理解しています。そのため、MAESTRO の開発時には、最先端の革新的なテクノロジーが使用されただけでなく、スポーツシューターの多くの要望も考慮されました。

ペルギーニ&ヴィジーニとそのスポーツモデル「マエストロ」

しかし、まずは第一に...

私たちは、MAESTRO REALE ショットガンでスキート射撃を行なった射撃場から戻ったばかりなので、その感想をお伝えしたいと思います。

基本的な構成が手元になかったことはすぐに注目に値します。この銃には側面に偽のカルテル板が付いていました。これは会社の追加能力の証拠であり、彫刻家が自分のスキルを十分に発揮できるように鉄キャンバスの面積を増やすために行われました。この銃には、クラウディオ・トマソーニによる繊細なピンクのブーケのデザインである、パーディ スタイルの見事な手彫りが施されており、マスターの本物の署名によってそれが証明されています。彼の名前は世界中に知られており、何千もの小さな点と壮大な線を個別に彫刻した素晴らしいデザインで有名です。トマソーニの傑作は、その最高品質により他の巨匠の作品と一線を画しています。芸術的にデザインされた武器は常に熱狂的なファンの注目を集め、時間が経つにつれてその実際の価値が大幅に高まることは誰もが知っています。これは個別の武器にのみ与えられる特権です。

激しい射撃のために銃を装飾することに意味がないと考える人にとっては、すっきりとしたラインと金色のメーカーロゴが付いた標準モデルで十分でしょう。しかし、たとえ「主力製品」であっても、ボルディーノ スタイルの彫刻は常に異なり、完全に手作業で行われます。Perugini&Visini は、工房から出荷される銃がすべてユニークなものとなることを望んでいます。

スポーツ用の銃は膨大な数の射撃に耐えなければなりません。そしてまず第一に、これは銃の動作に影響を与え、発射の瞬間に爆発的な機械的負荷がかかります。したがって、武器のロックシステムは重要な役割を果たします。この点で、設計者はブロックの断面積を増やし、適切な特性を持つ特殊鋼を使用するよう努めています。MAESTRO ブロックの幅は 44.5 mm で、特殊な高合金硬化鋼で作られています。内部欠陥を特定するために、すべての金属ブランクは、追加の品質管理のために加工する前に、均質性を確認するために X 線検査を受けます。これらすべての設計ソリューションは、Perugini&Visini が改良した BOSS ロック システムによって理想的に実装されます。

ペルギーニ&ヴィジーニとそのスポーツモデル「マエストロ」

サイドバイサイドショットガンブロックの高さは高いため、サイドバイサイドショットガンに比べて、より大きな角度で開く必要があります。また、ブロックの高さを可能な限り低くするために、下部バレルの下にあるヒンジ軸を、より高い位置にあるハーフアクスルに置き換えました。銃を組み立てる際、これらの半車軸は銃身カップリングの円筒形の凹部に入ります。パッドの幅が広がったことで、パッドの頬部を厚くすることができ、パッドの外側の面を越えることなくアクスルシャフトをしっかりと固定でき、またパッドの重量も増加しました。これにより、銃の質量が両手に集中し、銃を快適に持ち、コントロールしやすくなります。

銃を閉じると、銃身は U 字型のロックバーによってしっかりと固定され、そのくさび形の「脚」が銃尾ブロックの中央から伸びて銃身カップリングの溝に入ります。このバーの動きは、通常のある場所にある「上部のキー」によって制御されます。発射の瞬間、銃身は縦軸に沿って動き始めます。半車軸の負荷を軽減し、銃身が水平方向に伸びるのを防ぐために、BOSS ロック システムには、ブロックの頬の内側に特殊な形状のくさび形プリズムが含まれています。銃が閉じられると、銃身カップリングの溝に入ります。BOSS ロック システムのもう 1 つの利点は、他のロック システムよりも靴の高さが最も低いことです。その結果、下部バレルの軸がバットの中央点に可能な限り近くなり、最初のショット時のバレルの上昇が最小限に抑えられ、2 回目のショットでバレルを軌道に戻すことが容易になります。他のメーカーの BOSS ロック システムとは異なり、Perugini&Visini では、カップリング スリーブの前面に、靴の前面下部のくぼみにフィットする 1 組の小さな「牙」が付いています。ハンマーコッカーとエジェクターシアもそこにあります。ブロックには強化されたバネ仕掛けのストライカーが含まれています。空気を抜いた状態でシューミラーから出てくるサイズは約 1.8mm です。打撃部は正確な半球形をしており、プライマー キャップを打撃した後、広く均一なトーチを得るために重要です。さらに、この形状によりプライマーの貫通の可能性が排除されます。もう一つの違いは、先端部を除いて銃尾ブロック内に隠されているコッキング機構の設計です。これにより、ブロックのラインが非常にきれいになります。シューとバレルのカップリングの平面は、最小限の許容差で完全に一致しており、これはススによって検証されました。

ペルギーニ&ヴィジーニとそのスポーツモデル「マエストロ」

私たちの手元には、長さ 750 mm、重さ 1500 g の 12 ゲージ バレルのブロックがあります。お客様の

ご要望に応じて、バレルの長さは自由に決めることができます。完璧なバランスを保つため、長さの異なる 2 足を注文した場合、重量は同じになります。砲身の接続はモノブロック方式で行われ、砲尾部分と砲身の個々の管が熱間接合法を使用してプレスされ、共通のカップリングにはんだ付けされます。ペルジーニ&ヴィジーニ社は、砲身の管が連結部の砲尾の端まで届かず、数ミリの高さの「段差」に接する特殊な設計を採用しています。この設計により、バレルの接続がより確実になりますが、チャンバーの処理にはより大きな技術的努力が必要になります。しかし、同社は顧客の要望に応じて、デミブロック設計を使用したバレルも製造できる。

スポーツガンにとって非常に重要な耐久性と耐腐食性を高めるために、特殊な合金銃身鋼が使用されています。より高い機械的特性を備えています。これにより、銃身の壁がより薄く軽くなり、銃のバランスが向上します。MAESTRO バレルは、特殊な高合金ニッケル・クロム・モリブデン鋼 (UM-8) で作られています。

上部バーと銃身間バーには通気口があり、上部照準バーはほとんどのスポーツ用銃と同様に 10 mm の一定幅で作られています。さらに、全長にわたって凹面になっているため、主眼の瞳孔の位置がより快適になります。照準バーは、顧客の要求に応じて、任意のサイズと形状にすることができます。

バレル穴の外部検査およびマイクロメータ測定では、穴あけやはんだ付けの欠陥は見られませんでした。バレル穴は完全に正確な球形であり、複雑な形状をしています。発射体の進入（遷移コーン）の直後に、拡張された強制コーンが始まります。これは、長さ約 100 mm の小さな円錐状の狭窄部で、18.6 mm から 18.4 mm の狭窄部が発生します。これにより、射撃の鋭さと精度の優れた指標を実現できます。反動が最小限に抑えられます。次に、交換可能な銃口の狭窄が始まる前に、0.01 mm 以下の振動周波数を持つ非常に精密なシリンダーがあります。

ペルジーニ&ヴィジーニとそのスポーツモデル「マエストロ」

銃身には、有名なアメリカの会社であるブライリー社製の、放物線状のプロファイルを持つ、交換可能な特殊なチョーク チューブ (モデル S-1) が取り付けられており、その狭窄値は、円筒形から強化チョークまで 0.1 mm 刻みで変化します。アメリカのメーカーは、これらの交換可能なチョークを「射撃の革新」として紹介しています。これらの薄壁チューブは、宇宙産業で使用される特殊なチタン合金で作られており、長さ 70 mm、重さ 8 ~ 14 g で、まさに現代技術の頂点と言えます。各交換用チョークには、耐久性のある透明なプラスチック製の専用容器が付属しており、取り外すことなくマークを読み取ることができます。キットには締め付け力制限付きの特殊キーが含まれています。交換可能なチョークは、銃身の銃口と面一に非常に正確に取り付けられています。

強力なバネ式プッシャー、フォアエンド機構のベースにあるシア、ブロックのヒンジから出てくるコッキングピンを備えたエジェクター システムは、このタイプのロックとしては最も信頼性が高く、テスト済みのシステムです。

この銃には、別個のベースに組み立てられた、素早く取り外し可能なトリガー機構 (TM) があります。トリガー機構は取り外し可能になっており、メインスプリングを素早く簡単に交換できます。これまでの競技では、壊れたゼンマイを交換する時間は 3 分に制限されていました。そのため、メーカーはそれらを迅速に交換する方法を模索しました。今日では、取り外し可能なトリガー機構は、企業の優れたデザイン、製造品質、技術力の指標となっています。

ペルギーニ&ヴィジーニとそのスポーツモデル「マエストロ」

**MAESTRO** トリガー機構は、レシーバーの尾部にあるセーフティを押し戻すことで簡単に取り外すことができます。その動作はプレートゼンマイによって保証されます。円筒形のものよりも応答時間が短くなります。ペルギーニ&ヴィジーニは、主ゼンマイの圧縮が解除されるにつれてその動作アームを徐々に増加させることで、この時間をさらに短縮することに成功しました。このアイデアは、このロックではスプリングの自由羽根の端に小さなベアリングが付いているため、スプリングの自由羽根がトリガーの背面に沿って実質的に摩擦なしで動くという事実によって実現されます。交換するには、1 つの車軸を取り外すだけで済みます。この操作は現場でも実行できます。両方のメインスプリングが同じであるため、トリガー機構のメンテナンスが大幅に簡素化されることは特筆に値します。同社は銃の基本キットの一部として、予備のメインスプリングと予備のストライカー (スプリング付き) を供給している。

**MAESTRO** にはトリガーが 1 つあり、バレルの操作順序が「下から上」になることを保証します。これはスポーツ用滑腔銃の標準です。引き金はシャープで重量感があり、最初のバレルは 1.3 kg、2 番目のバレルは 1.8 kg です。射撃順序を選択するセレクターはありませんが、これは「サークル」と「トレンチ」用の銃では当然のことです。顧客の要望に応じて、このようなスイッチをスポーツモデルに取り付けることができ、スイッチ ボタンはトリガーの後ろに配置されます。最初の射撃後の上部バレルへの切り替えは、大規模なバルンサーを使用した一般に受け入れられている慣性方式に従って実行されます。トリガー機構のすべての部品は非常に合理的に設計されています。表面や平面は手作業で丁寧に加工され、取り付けられています。トリガー機構の側面には、シアとトリガーが相互作用するポイントのちょうど反対側に 5 mm の穴があり、シアとトリガーの状態を監視できます。

ペルギーニ&ヴィジーニとそのスポーツモデル「マエストロ」

よく言われているように、「砲身は撃つが、銃床は当たる」。私たちは、スポーツ用の銃ではストックが主要な役割を果たすということを実際に長い間確信してきました。特に「サークル」では、一定かつ均一で速い投球が求められます。そのため、ストックには、手のひらにしっかりとフィットするように左側に突起がある急勾配のピストルグリップが付いています。フィット感は非常に正確で、ボックスの金属との接触が最大限になります。

銃身と銃床は、顧客の人体寸法に合わせて厳選されたクルミ材から手作業で作られ、伝統的に特別なオイルで処理されています。高密度のため、非常に細かい手作業での切断が可能で、1 インチあたり 27 本

の線があり、これは 0.9 mm のピッチに相当します。鋭く粘り強いエッジを持つ規則的なダイヤモンド形のプリズムの外観を持ち、武器の外観に完成された外観と優雅さの要素を与えます。

テストされた銃の重量は 3.7kg です。これは重いと思う人もいるかもしれませんが、スポーツ用の銃には理想的な重量であり、反動を減らして銃先をスムーズにするため、射撃者は訓練中に何百発もの射撃に耐えることができます。さらに、銃の質量が理想的なバランスで重心の中心に集中しているため、そのような重さは感じられません。

この銃には、革製のベースが付いた薄くて硬いゴム製のバットパッド(厚さ 15 mm)が装備されており、反動がさらに快適になり、衣服に引っかかることもありません。

私たちの意見では、この銃の性能特性は賞賛に値し、射撃するのは非常に楽しいです。特に 24 ~ 28 グラムのカートリッジを使用する場合。

この武器のすべてが完璧に設計され、実行されています。最高の戦闘性能、優れたバランスとフィット感、エレガントな外観、そして完璧な素材と仕上りの品質を同時に兼ね備えています。そして、靴とサイドボードの全面に施された英国風の装飾はまさに壮大です！そして最後に、美しいダークブラウンのレザーケースが付属します。このような銃を購入することで、絶妙なアイテムだけでなく、優れた技術的および弾道特性も得られます。これは、会社がサポートする標準だからです。

私たちの印象を裏付けるかのように、アメリカの人気銃器雑誌「Clay Shooting」は 2002 年 1 月に MAESTRO モデルのトラップバージョンをテストし、次のような結論に達しました。「全体的に、この銃は素晴らしい品質で、すべての部品が完璧に取り付けられて磨かれており、操作はスムーズで快適です。全体的なスタイルは申し分なく、完璧な複合施設全体に調和しています。例外なく細部にまでこだわっています... ペルギーニ&ヴィジーニは限定版でも銃の作り方を心得ています... このモデルはあなたの期待をはるかに超えるものとなるでしょう！」

ペルギーニ&ヴィジーニとそのスポーツモデル「マエストロ」

当社には MAESTRO があり、2 年間で 6 万発以上発射されましたが、故障はなかっただけでなく、機構にわずかな不具合もありませんでした。確かに、ゼンマイを数回交換する必要がありましたが、その作業自体はわずか 2 分で完了し、楽しいものでした...

重量、バランス、デザイン、制御力の大きさの最適な比率により、射手はすぐに銃に慣れます。独自の魂を持っているようです。そしておそらく、黄金の手でこの素晴らしい銃器製作芸術の傑作を創り上げた優れたイタリアの銃器職人たちの魂がそこに生きているのでしょう。

セルゲイ・クズネツォフ

セルゲイ・チェルニシヨフ

マスターガン 05-2007

Perugini & Visini и их спортивная модель Maestro

Perugini & Visini и их спортивная модель Maestro

В и н ч е н ц о Перужини и Дарко Визини посвятили свою жизнь изготовлению прекрасного штучного оружия, известного во всём мире.

Perugini&Visini - небольшая фирма, которая с 1968 года подтверждает репутацию качественного ручного производства, причём не только законченного нарезного и гладкоствольного оружия, но также исходного сырья и отдельных комплектующих. Фирма - это всего 10 ч е л о в е к , создающих оружие лишь по индивидуальному заказу. Приблизительное время изготовления от 4 до 6 месяцев, от снятия антропометрических размеров до вручения владельцу. Одно из самых больших достоинств в сделанном на заказ оружии - способность придать ему индивидуальные черты. Поэтому каждое ружьё имеет свою собственную спецификацию, что высоко ценится среди истинных знатоков оружия. Ведь даже два ружья одной модели могут иметь массу отличий.

Б о л ь ш а я часть производства - это превосходное нарезное оружие, которое и сделало имя Perugini&Visini всемирно известным. Также есть несколько великолепных горизонталок. О модельном ряде фирмы шла речь в предыдущей статье.

А сейчас хотим подробно рассказать о модели с вертикально спаренными стволами - MAESTRO. Это спортивный бокфлинт. Будет неправильно сказать, что он выпускается для всех спортивных дисциплин (skeet, trap, sporting), потому что делают его только по специфика ц и и заказчика. И лишь заказчик определяет, каким будет его ружьё. На эту модель Perugini&Visini принимает всего около двадцати (!) заказов в год со всего мира. Владельцы фирмы понимают, что одним из важнейших качеств оружия, является удовольствие, получаем о е от стрельбы. И поэтому, при создании MAESTRO, были использованы не только самые передовые инновационные технологии, но и учтено немало пожеланий стрелков-спортсменов.

Perugini & Visini и их спортивная модель Maestro

Н о обо всём по порядку...

М ы только что вернулись со стрелкового стенда, где стреляли skeet из ружья MAESTRO REALE, и теперь поделимся своими впечатлениями.



Сразу стоит отметить, что у нас в руках была не базовая комплектация. У этого ружья имелись боковые фальш-доски cartele. Это свидетельствовало о дополнительных возможностях фирмы и было сделано для увеличения площади железного холста, чтобы гравёр мог в полной мере воплотить своё мастерство. На этом ружье красовалась потрясающая ручная гравировка в стиле PURDEY - тончайший розовый букетный орнамент, выполненный Клаудио Томасони, о чём говорит подлинная подпись мэтра. Его имя известно всему миру и знаменито именно превосходными орнаментами, с тысячами отдельно выгравированных мельчайших точек и великолепных линий. Высочайшее качество отличает шедевры Томасони от работ других мастеров. Каждый знает, что художественно оформленное оружие всегда привлекает внимание восхищённых поклонников, кроме того, со временем его фактическая стоимость значительно повышается. Это привилегия только штучного оружия.

Для тех, кто не видит смысла в украшениях на оружии для интенсивной спортивной стрельбы, будет достаточно стандартной модели с её чистыми линиями и золотым логотипом изготовителя. Но даже на «рабочей лошадке» гравировка в стиле bordino всегда разная и выполнена только вручную. Perugini&Visini хотят, чтобы каждое ружьё, вышедшее из стен мастерской, было индивидуально.

Спортивные ружья должны выдерживать огромное количество выстрелов. И в первую очередь это сказывается на колодке ружья, испытывающей в момент выстрела взрывные механические нагрузки. Поэтому система запирания оружия играет наиважнейшую роль. В связи с этим конструкторы стремятся увеличить сечение колодки и использовать специальные стали с подходящими свойствами. Ширина колодки MAESTRO - 44,5 мм, выполнена она из специальной высоколегированной закалённой стали. С целью выявления внутренних дефектов все металлические заготовки перед обработкой подвергаются рентгенокопии на однородность для дополнительного контроля качества. Все данные конструкторские решения идеально реализует модифицированная Perugini&Visini система запирания BOSS.

Perugini & Visini и их спортивная модель Maestro

Так как высота колодки бокфлинта выше, то они должны открываться на больший угол по сравнению с горизонталками. А чтобы максимально уменьшить высоту колодки, ось шарнира, находящегося под нижним стволом, заменяют полуосями, расположенными выше. При сборке ружья эти полуоси заходят в цилиндрические выборки на ствольной муфте. Увеличенная ширина колодки позволила сделать более толстыми её щёчки и надёжно закрепить в ней полуоси, не выходя за внешние плоскости колодки, а так же сделать её более тяжёлой. Это способствует тому, что масса ружья между двух рук, что делает ружьё посадистым и легко управляемым.

П о с л е закрытия ружья стволы надёжно фиксирует П-образная запирающая планка, клиновидные «ножки» которой выдвигаются из центра зеркала колодки и входят в пазы ствольной муфты. Движением этой планки управляет «верхний ключ», расположенный на привычном месте. В момент выстрела стволы начинают двигаться вдоль своей продольной оси, и, чтобы разгрузить полуоси и препятствовать растяжению коробки в горизонтальном направлении, в системе запираения BOSS предусмотрены клиновидные призмы специальной формы, находящиеся н а внутренней стороне щёчек колодки. При закрывании ружья они входят в пазы-ответы ствольной муфты. Следует отметить ещё одно преимущество системы запираения BOSS - это самая низкая, среди всех других, высота колодки. Следовательно, ось нижнего ствола максим а л ь н о приближена к средней точке упора приклада, что минимизирует подброс стволов при первом выстреле, и тем проще возвращать их на траекторию для второго. В отличие от систем запираения BOSS других производителей, у Perugini&Visini в передней части соединит е л ь н о й муфты есть ещё пара небольших «клыков», входящие в выборку в нижней передней части колодки. Там же находятся взводитель курков и шептал эжекторов. В колодке установлены закалённые подпружиненные бойки. Величина их выхода из зеркала колодки в спущен н о м состоянии около 1,8 мм. Их ударниковая часть имеет правильную полусферическую форму, что важно для получения широкого и ровного факела после удара по капсюлю-воспламенителю. Кроме того, такая форма исключает сквозное пробивание капсюля. Ещё одним отлич и е м является конструкция взводителя, скрытого в колодке, за исключением его ведущего конца. Это даёт колодке очень чистые линии. Плоскости колодки и ствольной муфты подогнаны идеально с минимальными допусками, что было проверено по копоту.

Perugini & Visini и их спортивная модель Maestro

В наших руках блок стволов 12 калибра, длиной 750 мм, весом 1500 г. По желанию заказчика, длина стволов может быть любой. Для идеального баланса, при заказе двух пар разной длины, вес делается одинаковым. Соединение стволов реализовано по схеме моноблок, к о г д а отдельные ствольные трубки казённой частью, методом горячей посадки, запрессовываются и впаиваются в общую муфту. Фирма Perugini&Visini использует специальную конструкцию, по которой ствольные трубки не доходят до казённого среза муфты, а упираются в « с т у п е н ь к и » высотой несколько миллиметров. Эта конструкция обеспечивает более надёжное соединение стволов, хотя требует больших технологических усилий для обработки патронников. Но фирма может сделать стволы и по схеме демиблок, по желанию клиента.

Д л я повышения «живучести» и коррозионной стойкости, что очень важно для спортивного ружья, используются специальные ствольные легированные стали. Они обладают более высокими механическими свойствами. Это позволяет уменьшить толщину стенок стволов и сделать и х более лёгкими, что делает ружьё более сбалансированным. Стволы MAESTRO

изготовлены из специальной высоколегированной никель-хром-молибденовой стали -UM-8.

В е р х н я я и межствольная планки вентилируемые, причём верхняя прицельная планка выполнена, как принято на большинстве спортивных ружей, постоянной ширины - 10 мм. К тому же она является вогнутой по всей длине для более комфортного расположения зрачка ведущего о глаза. Прицельные планки, по желанию заказчика, могут быть любых размеров и формы.

В н е ш н и й осмотр и микрометрические измерения каналов стволов никаких дефектов сверловки и пайки не выявили, каналы стволов абсолютно правильной сферической формы и имеют непростой профиль. Почти сразу за снарядным входом (переходным конусом) начинается н а т я н у т ы й конус (extended forcing cones) - небольшое коническое сужение длиной около 100 мм, где происходит сужение от 18,6 до 18,4 мм. Это позволяет достичь прекрасных показателей резкости и кучности боя. Отдача при этом минимизируется. Далее до начала сменны х дульных сужений идёт очень точный цилиндр с частотой биения не более 0,01 мм.

Perugini & Visini и их спортивная модель Maestro

В стволы врезаны специальные сменные дульные сужения известной американской фирмы Briley модели S-1 с параболическим профилем, величина сужения которых варьирует от цилиндра до усиленного чока с шагом 0,1 мм. Американская фирма-изготовитель представляет эти сменные сужения как «стрелковое новшество». Данные тонкостенные трубочки изготовлены из особого титанового сплава, применяемого в космической промышленности, длиной 70 мм и весом от 8 до 14 г, поистине вершина современных технологий. Каждый сменный чок и м е е т собственный контейнер из прочной и прозрачной пластмассы, позволяющей прочесть маркировку, не вынимая его. К комплекту прилагается специальный ключ с ограничением усилия закручивания. Сменные чоки очень точно устанавливаются «заподлицо» с дульным с р е з о м стволов.

С и с т е м а эжекторов - с мощными подпружиненными толкателями, шепталами в основании механизма цевья и взводителями, выходящими из шарниров колодки - являет собой наиболее надёжную и испытанную систему для данного типа запирания.

Р у ж ь ё имеет быстросъёмный ударно-спусковой механизм (УСМ), собранный на отдельном основании. Делать УСМ съёмным начали для быстрой и лёгкой замены боевых пружин. Раньше на соревнованиях время замены сломанных боевых пружин было ограничено 3 минутами. Поэтому производители искали пути их быстрой замены. Сегодня съёмный УСМ - это показатель конструкторского совершенства, качества изготовления и технических возможностей фирмы.

Perugini & Visini и их спортивная модель Maestro

У С М MAESTRO легко вынимается при нажатии назад на предохранитель, расположенный на хвостовике колодки. Его работа обеспечивается пластинчатыми боевыми пружинами. Их время срабатывания меньше, чем у цилиндрических. Perugini&Visini удалось ещё сократить это время за счёт прогрессивного увеличения плеча действия силы боевой пружины по мере её разжатия. Данная идея реализуется благодаря тому, что в этом замке свободное перо пружины перемещается практически без трения по тыльной поверхности курка, так как на её конце находится небольшой подшипник. Для их замены надо вынуть только одну ось, такая операция может быть проделана даже в полевых условиях. Стоит упомянуть, что обе боевые пружины одинаковые, что значительно упрощает обслуживание УСМ. В базовом комплекте к ружью фирма поставляет запасные боевые пружины и запасные бойки с пружинками.

У MAESTRO один спусковой крючок, обеспечивающий порядок работы стволов «нижний-верхний». Это стандарт в спортивном гладкоствольном оружии. Усилия спусков чёткие и хорошо взвешенные, первый ствол 1,3 кг, второй - 1,8 кг. Селектор выбора очередности выстрела отсутствует, что на ружье для «круга» и «траншеи» вполне оправдано. По желанию заказчика, на моделях для спортинга такой переключатель может быть установлен, и кнопка переключения будет расположена за спусковым крючком. Переключение на верхний ствол после первого выстрела осуществляется по общепринятой инерционной схеме с использованием массивного балансира. Все детали ударно-спускового механизма спроектированы очень рационально. Их поверхности и плоскости тщательно обработаны и подогнаны вручную. В боковых щёчках УСМ есть 5-миллиметровые отверстия, находящиеся точно напротив места взаимодействия шептала и курков, что позволяет контролировать их состояние.

Perugini & Visini и их спортивная модель Maestro

Как гласит народная мудрость, «стволы стреляют, а ложа попадает». Мы уже давно убедились на практике, что для спортивного ружья ложа играет первостепенную роль. Особенно на «кругу», где требуется постоянная однородная быстрая вскидка. Поэтому ложа имеет круглую пистолетную шейку с выступом с левой стороны для более плотного прилегания ладони. Её осадка очень точная и имеет максимальный контакт с металлом коробки.

Цевьё и приклад делают вручную только по антропометрическим размерам заказчика из отборного грецкого ореха, традиционно обработанного специальным маслом. Его высокая плотность позволяет нанести очень мелкую ручную насечку - 27 линий на дюйм, что соответствует шагу 0,9 мм. Она имеет вид правильных ромбовидных призм с острыми и цепкими гранями и придаёт образу оружия законченность и элемент изящества.

Тестированное ружьё весит 3,7 кг. Кому-то может показаться, что много, но это идеальный вес для спортивного оружия, к тому же он способствует уменьшению отдачи и более

плавной поводке, что позволяет выдерживать стрелку сотни выстрелов за тренировку. К тому же такой вес не ощущается из-за идеального баланса и сосредоточения массы ружья в центре тяжёлой колодки.

Этот ружьё оснащено тонким и твёрдым резиновым затыльником толщиной 15 мм с кожаным основанием, который делает отдачу ещё комфортнее и не цепляется за одежду.

По нашим ощущениям эксплуатационные свойства ружья выше всяких похвал, стрельба из него доставляет огромное удовольствие. Особенно спортивными 24-28 граммовыми патронами.

В этом оружии всё сконструировано и выполнено превосходно. В нём одновременно сосредоточены наивысшие показатели боя, отменный баланс и посадистость, элегантная внешность, безупречное качество материалов и работы. А орнамент в английском стиле на всей площади колодки и боковых досках просто великолепен! И дополняет всё это потрясающий кейс из тёмно-коричневой кожи. Покупая такое ружьё, вы получите не только изысканную вещь, но и отличные технические и баллистические характеристики, ибо это стандарт, поддерживаемый фирмой.

Словно в подтверждение наших впечатлений популярный американский оружейный журнал Clay Shooting ещё в январе 2002 года протестировал модель MAESTRO в версии для «трапа» и пришёл к выводу: «В целом, ружьё имеет впечатляющее качество, все части отлично подогнаны и отполированы, а их работа мягкая и комфортная. Общий стиль - безупречный, соответствующий всему совершенному комплексу. Прослеживается пристальное внимание ко всем деталям без исключения... Perugini&Visini знают, как делать оружие, при всём их ограниченном выпуске... Эта модель с запасом оправдывает все ваши ожидания!»

Perugini & Visini и их спортивная модель Maestro

У нас есть MAESTRO, из которого за два года было произведено более шестидесяти тысяч выстрелов, и при этом не было не только отказов, но даже отсутствовали минимальные сбои в работе механизмов. Правда, пришлось пару раз менять боевые пружины, но сам процесс занимает всего 2 минуты и даже доставляет удовольствие...

Стрелок быстро привыкает к ружью, это происходит благодаря оптимальному соотношению веса, баланса, конструкции и величинам управляющих усилий. В нём, кажется, есть собственная душа. И вероятнее всего, в нём живёт душа выдающихся итальянских оружейников, создавших своими золотыми руками этот великолепный шедевр оружейного искусства.

С е р г е й Кузнецов  
С е р г е й Чернышов  
М а с т е р ружье 05-2007

Copyright(C) BOWGUN INC. All Rights Reserved.